

あしたも来るんじゃないよ
ワッからもう変態同士
なんじゃから

僕の自慢の母さんが
ボケたふりした
近所のおじいちゃんに
寝取られる

投稿者 矢場井精児





冷蔵庫にケーキ
入っているよ

家では自分のことよりも
父や僕のために一生懸命
働いてくれている

そして今は赤の他人の
ボケはじめた裏の
おじいちゃんの世話
までしている

少しは自分のことを
すればいいのに……

でもそれが僕の
自慢の母さんだ

一か月前

ねえ
裕二さん

ん?何

おばあちゃんが亡くなって
ボケてきたんじゃないかって
自治会の人が言ってる

うちも少し様子見て
あげてくださいって
言われたのよ

裏のおじいちゃん

そうだな少し
うちでやって
やらないと
いけないかもな

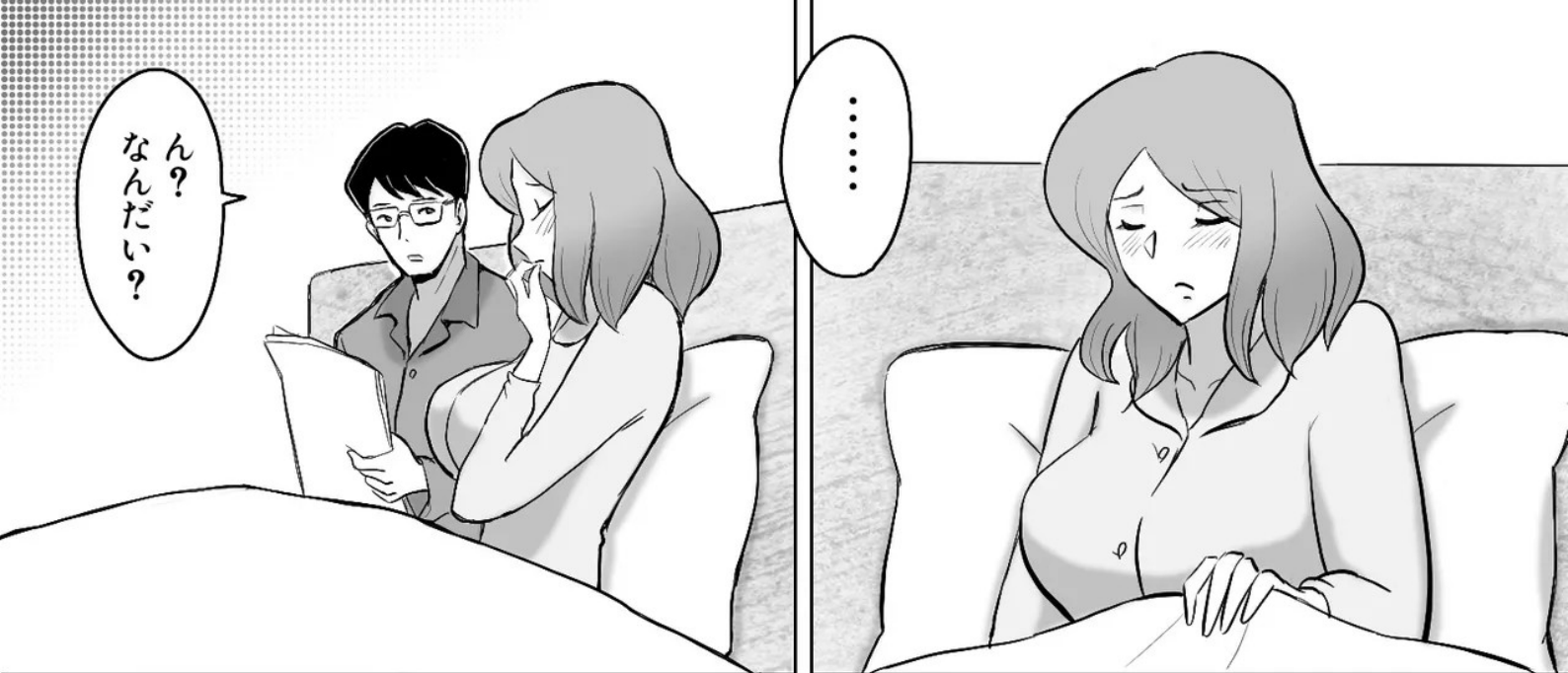
でも
君の負担に
ならない?

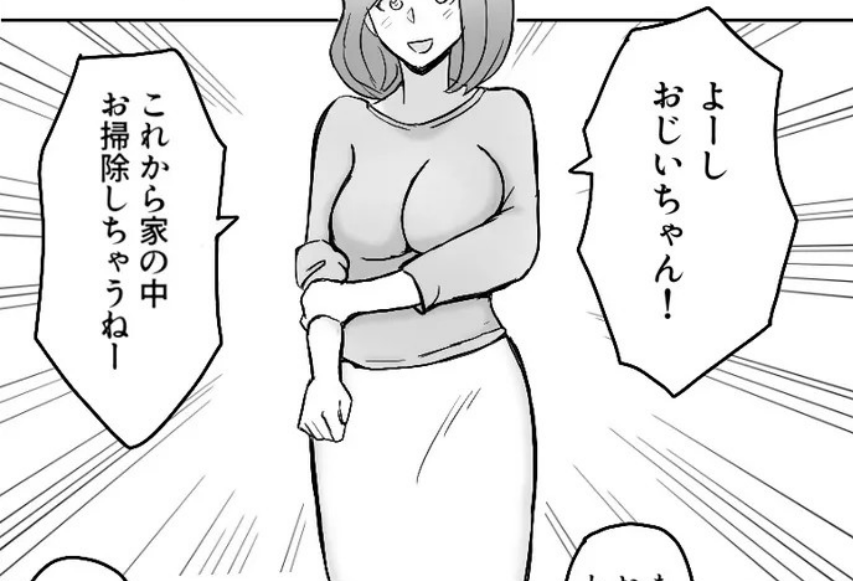
私は大丈夫よおかず
届けがてら様子見に
行くだけだから

じゃあそうして
くれると助かるよ

仕事忙しそうね

ああ明日までに
この書類に目を通して
おかないといけないから





それから母さんはおじいちゃんの
世話をするのに夢中になった



そんな母さんのお人よしが
アダにならなきやいいけど

ごめんください

おじいちゃんいる？

いないの？

なんだ留守か
買い物にでも
行っちゃったかな

まさか
倒れてるんじゃないか

スナ

雑誌も
読んだら
しまえば
いいのに

また掃除しなきゃ

それにしてもまた
こんなによごして

何これ？

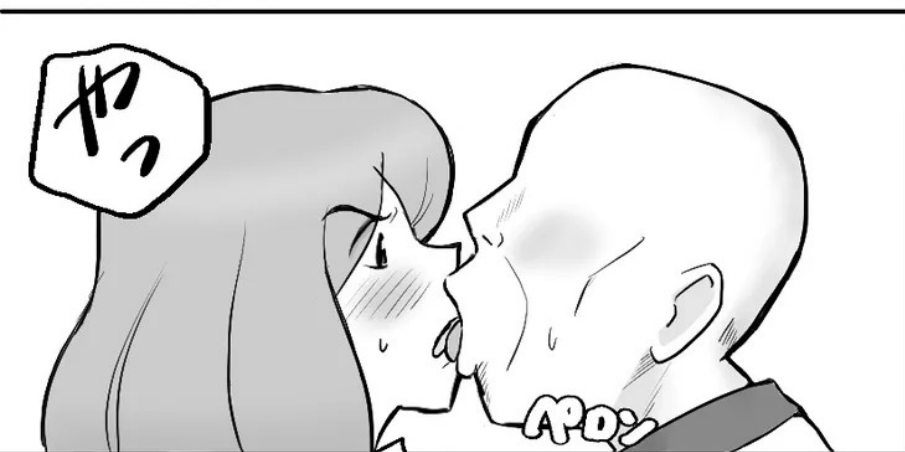
5月号
密投稿クラブ

隣人美人妻真由
本格緊縛調

「翔ちゃん許し
ながら淫ら

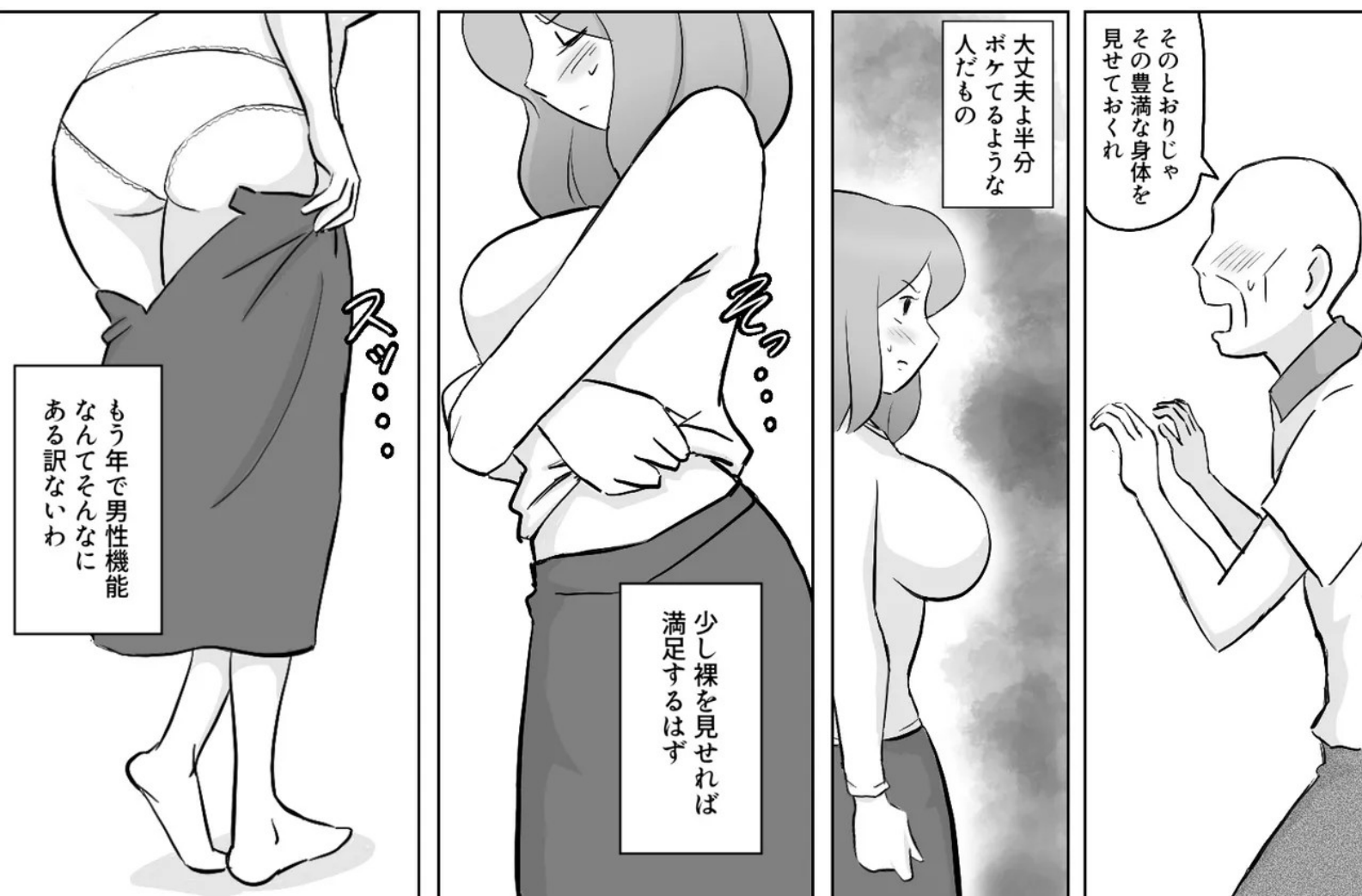
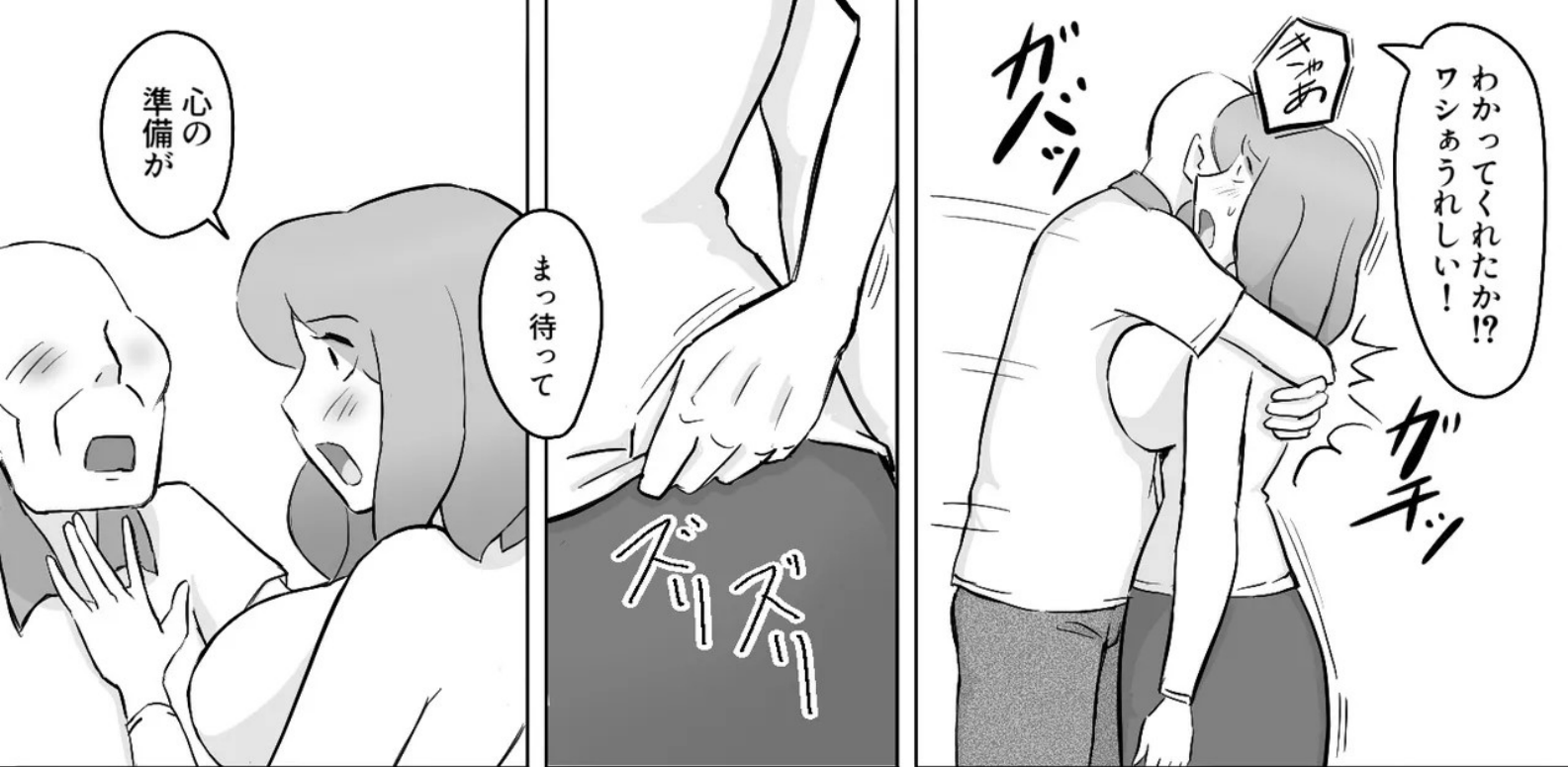


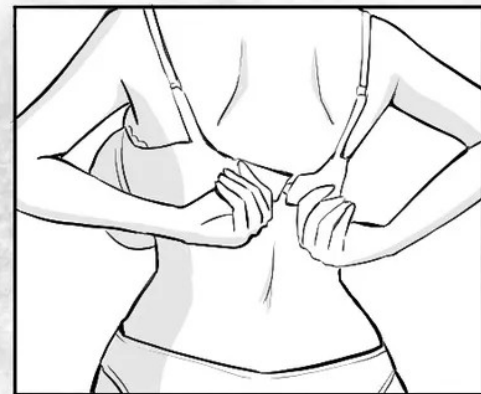
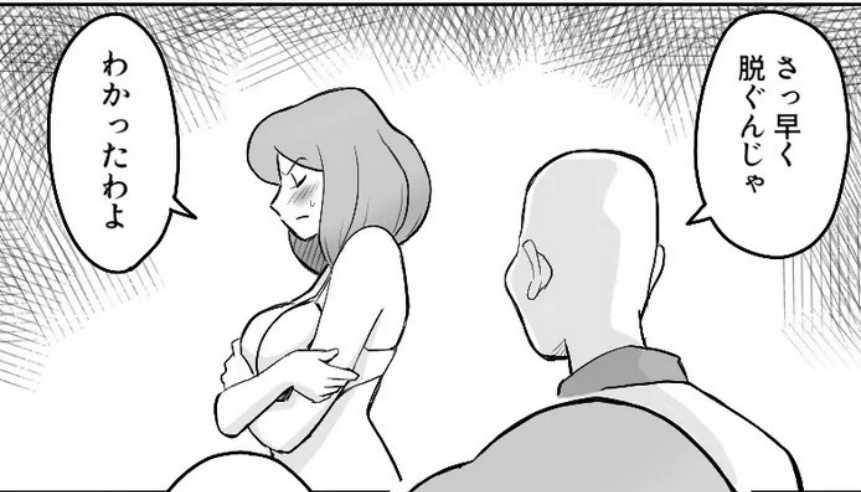
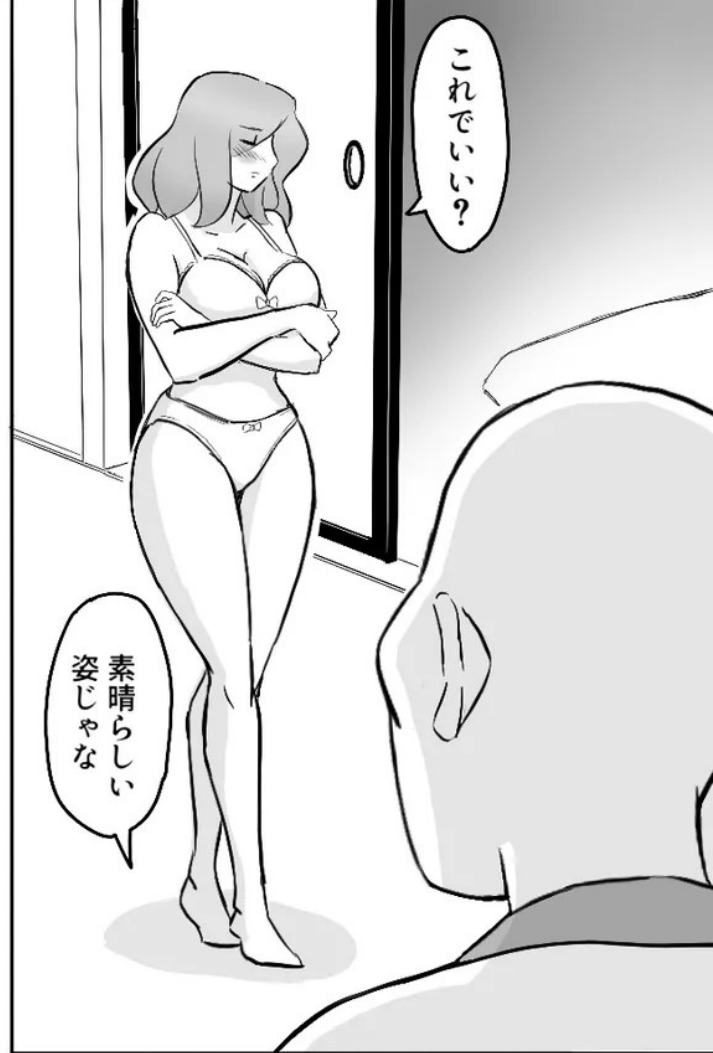


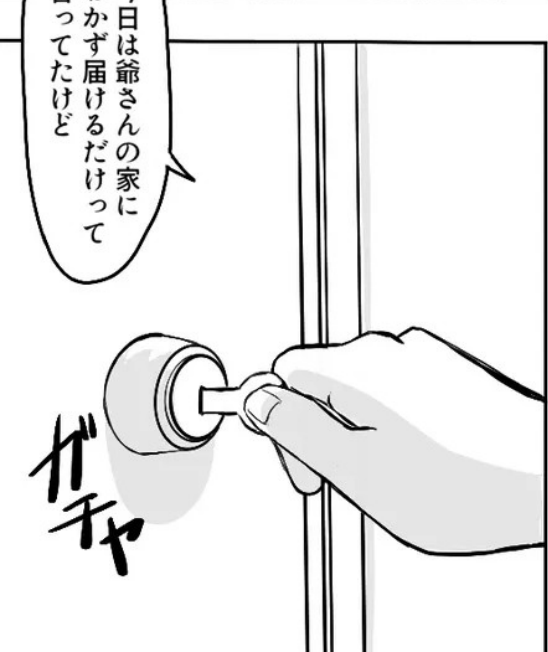


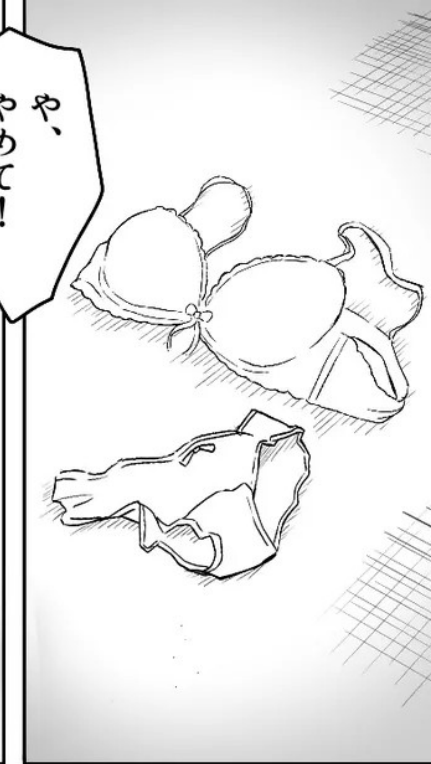
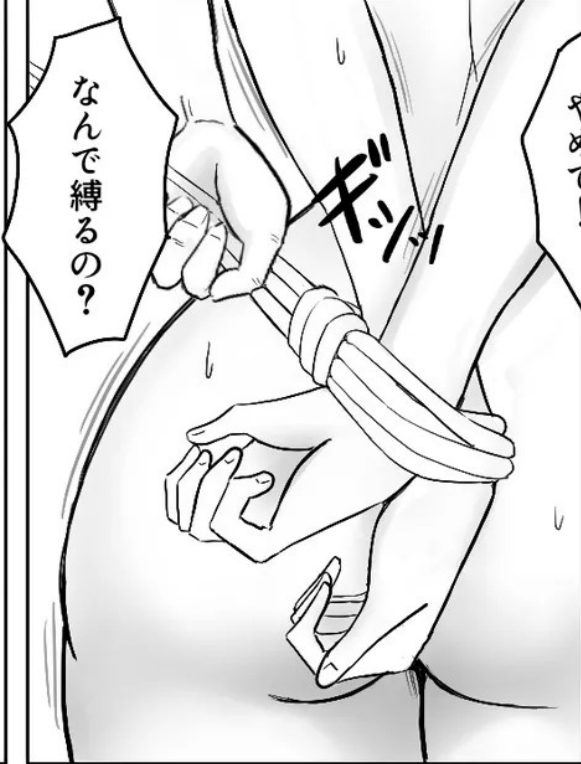


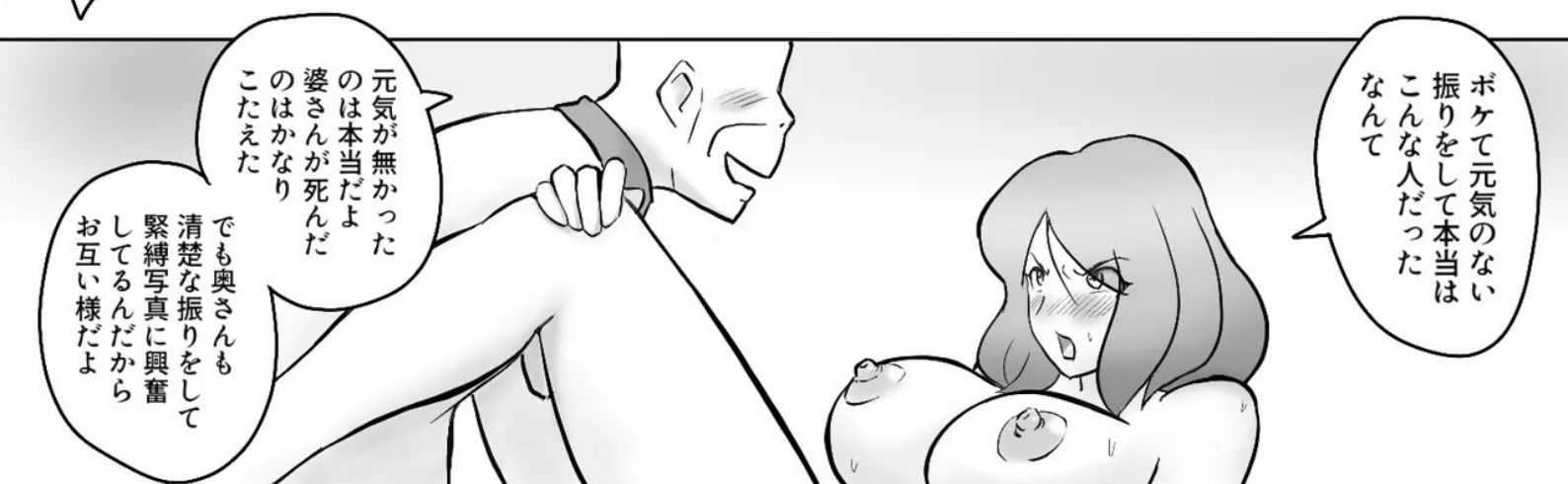
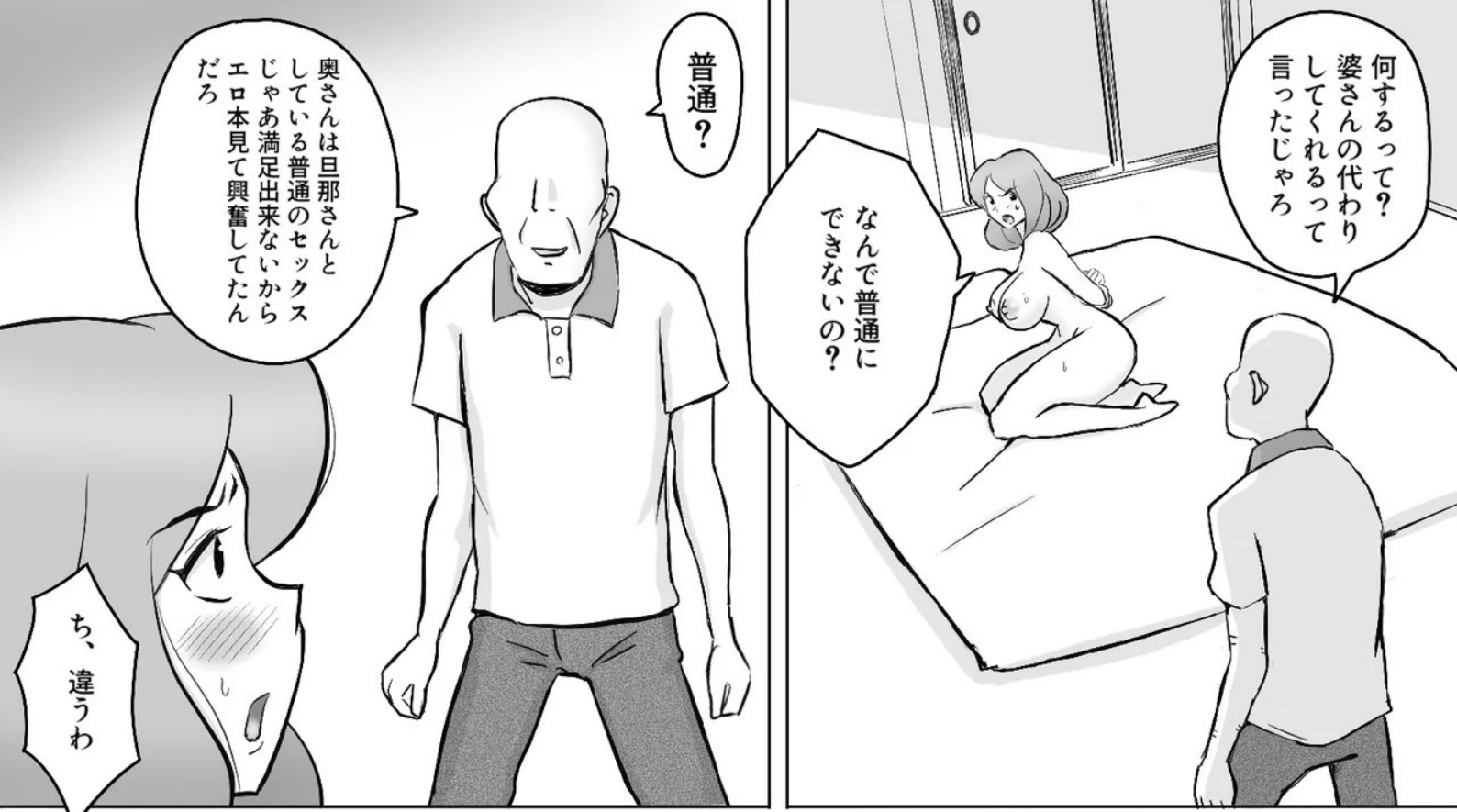






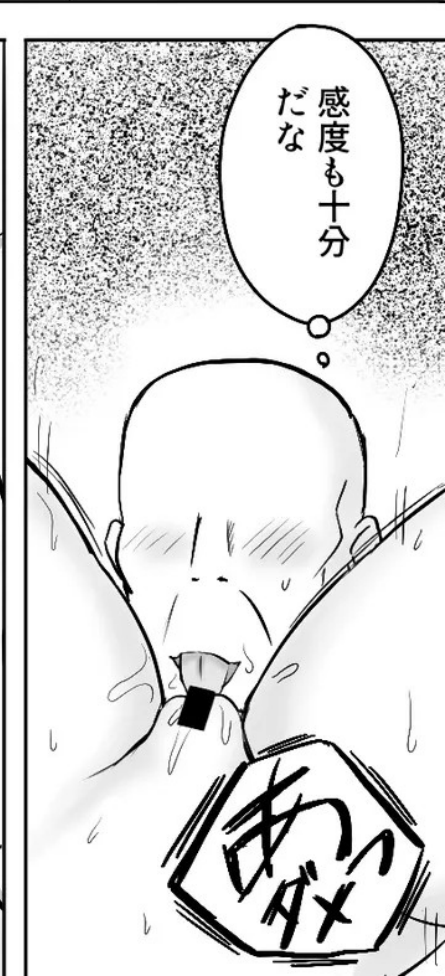
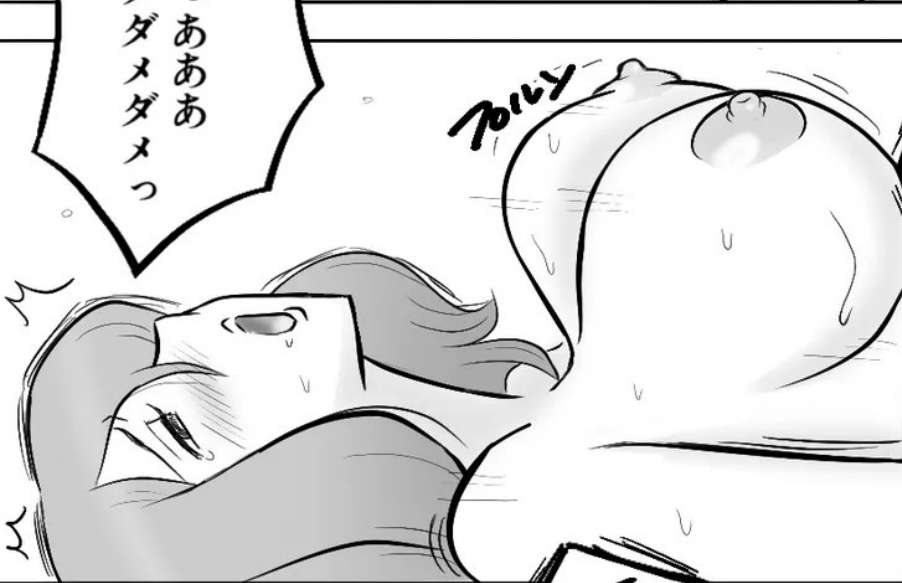
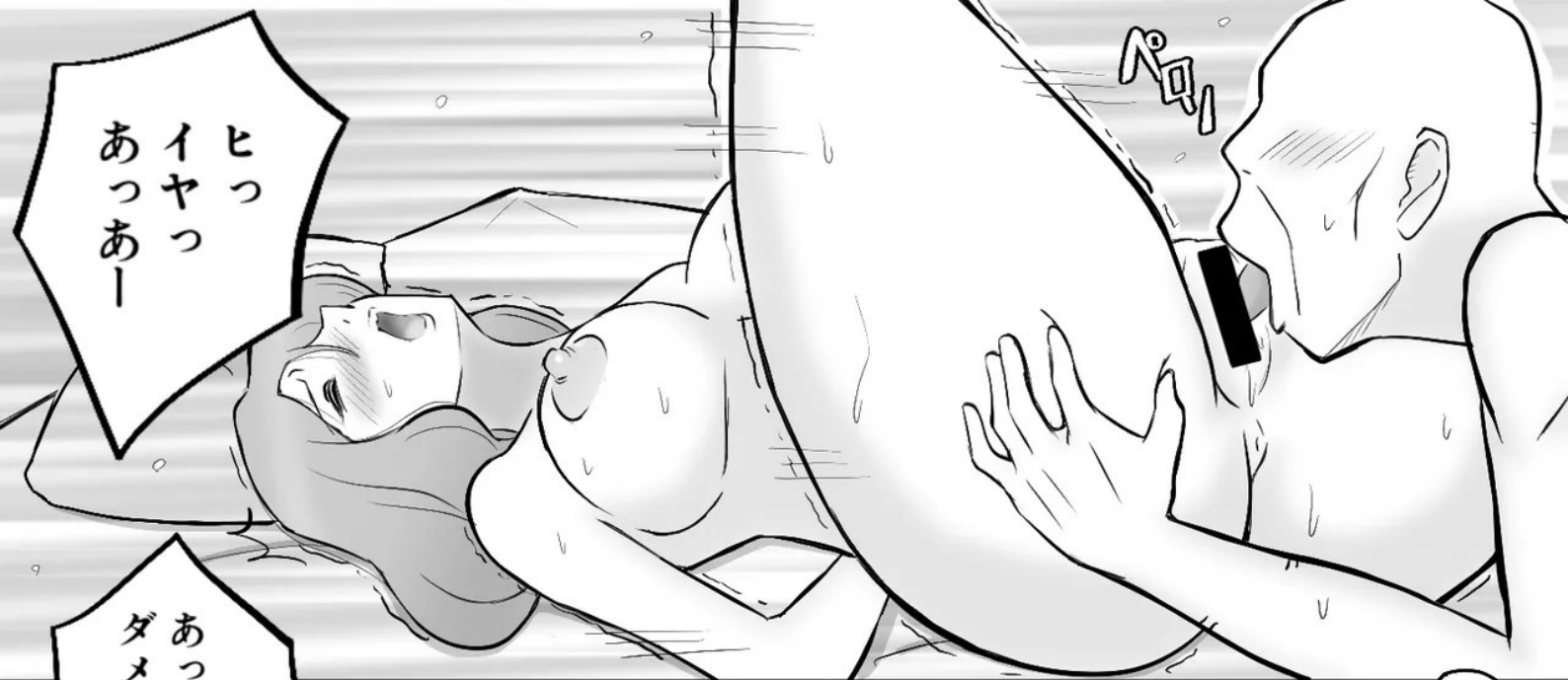


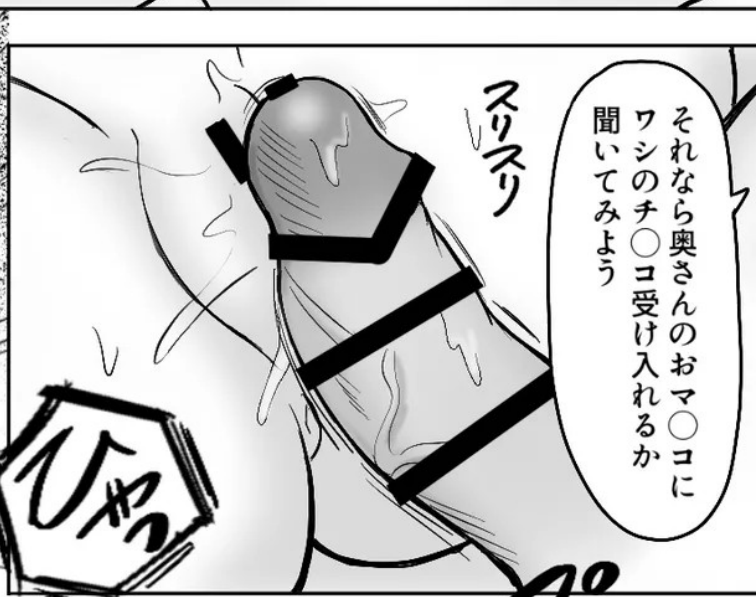
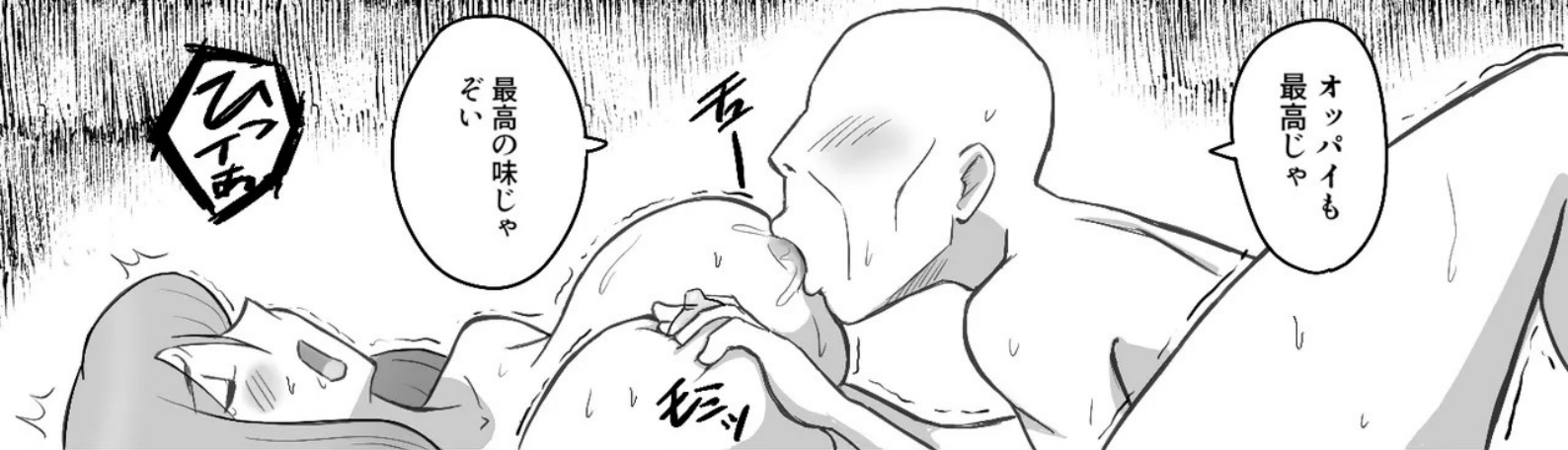












それじゃあ奥さんのおマ○コのご期待におこたえて...

優しくご訪問するよ

ほら入っていく入っていく

すっ
ぽい

イヤっ
こんなの無理よ

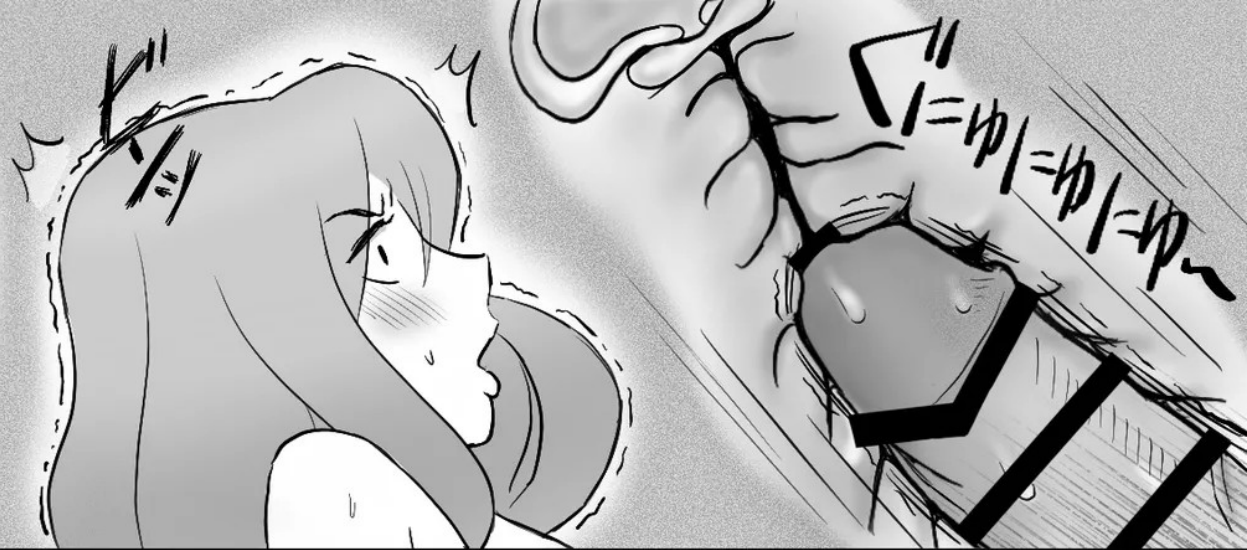
あああ

んあ

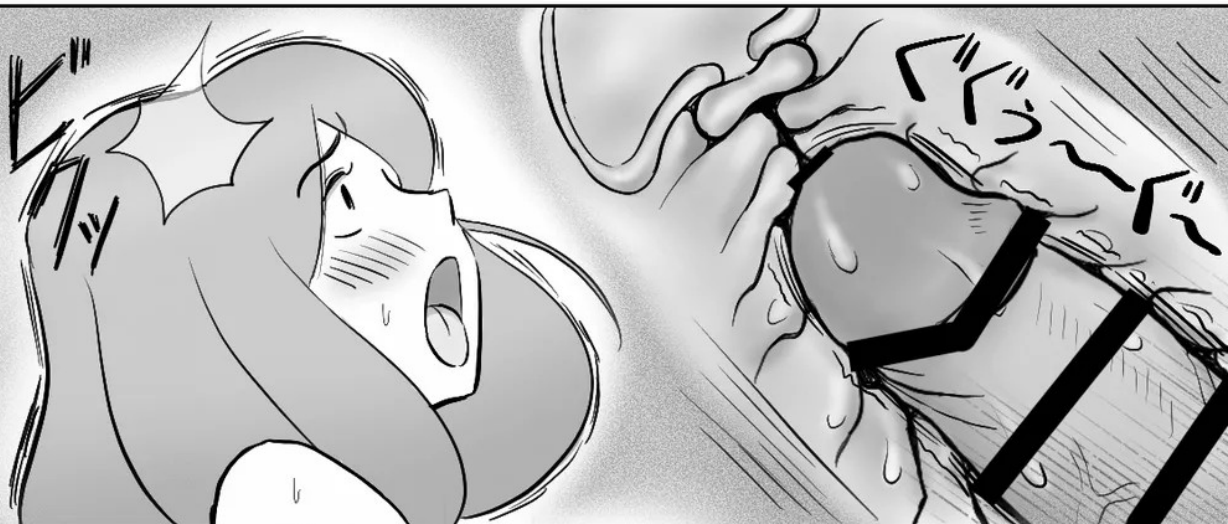
ズ



ふっ太い
もうこれ以上
入らないわよ！



こんなに奥まで
入ったことない
のー
あっあ

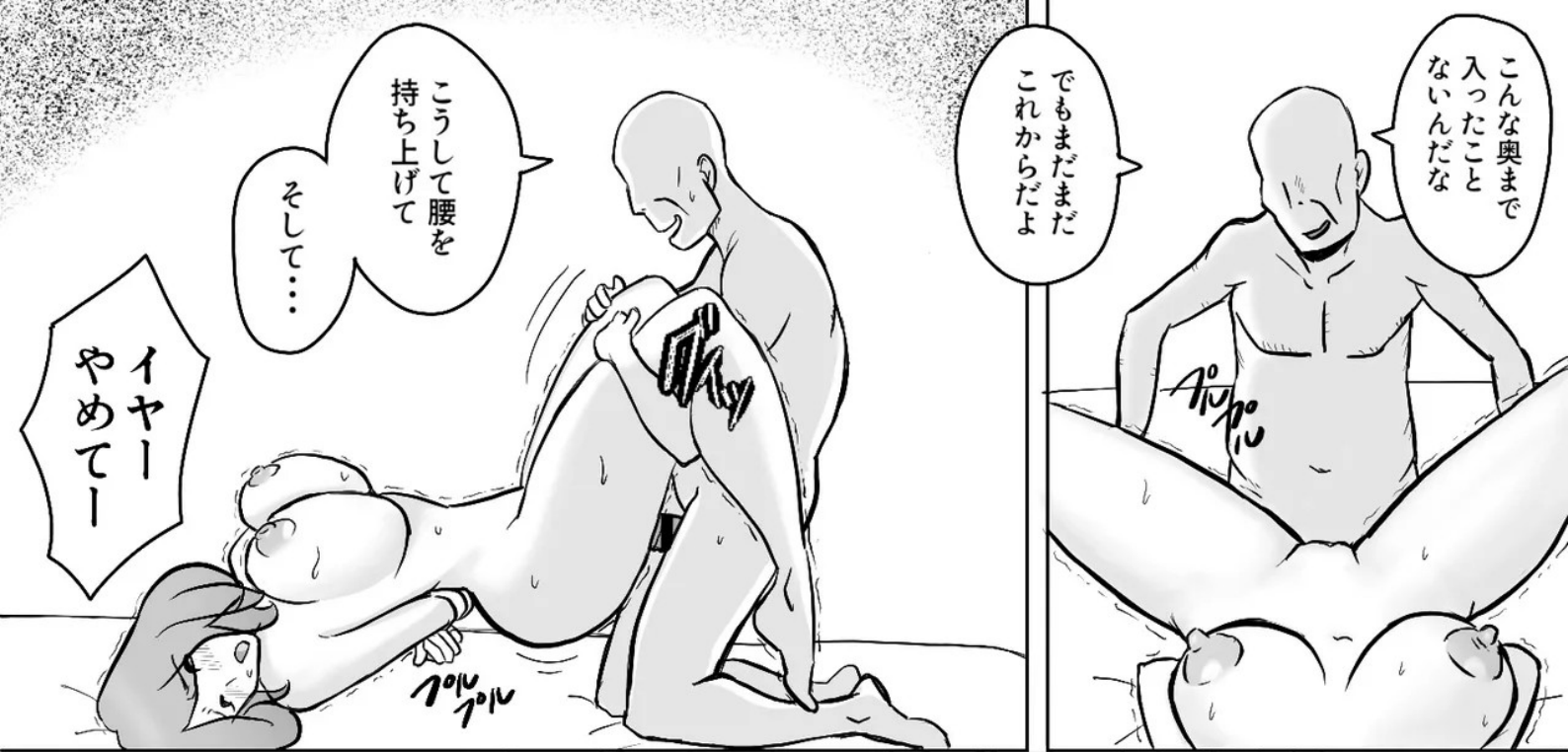


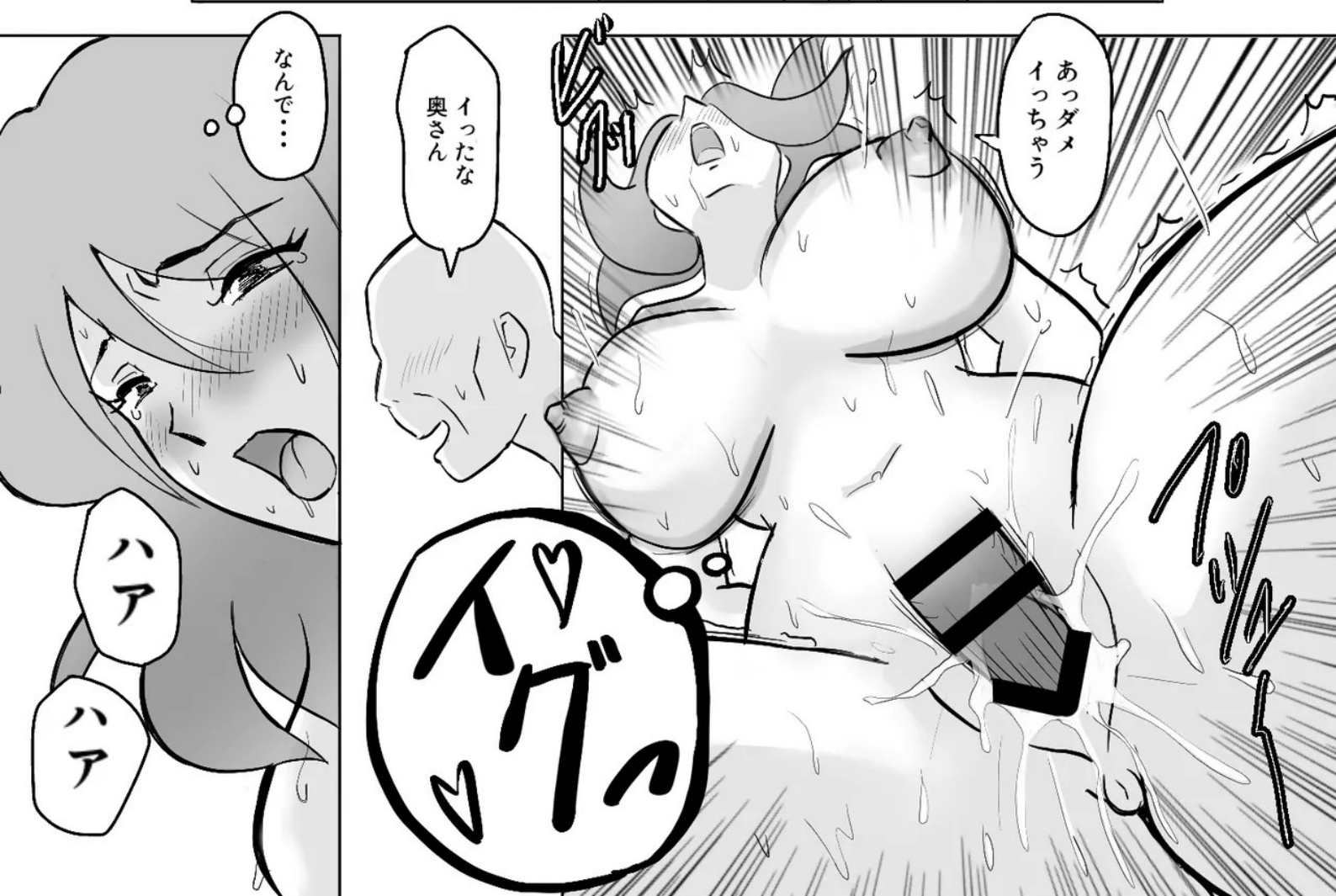
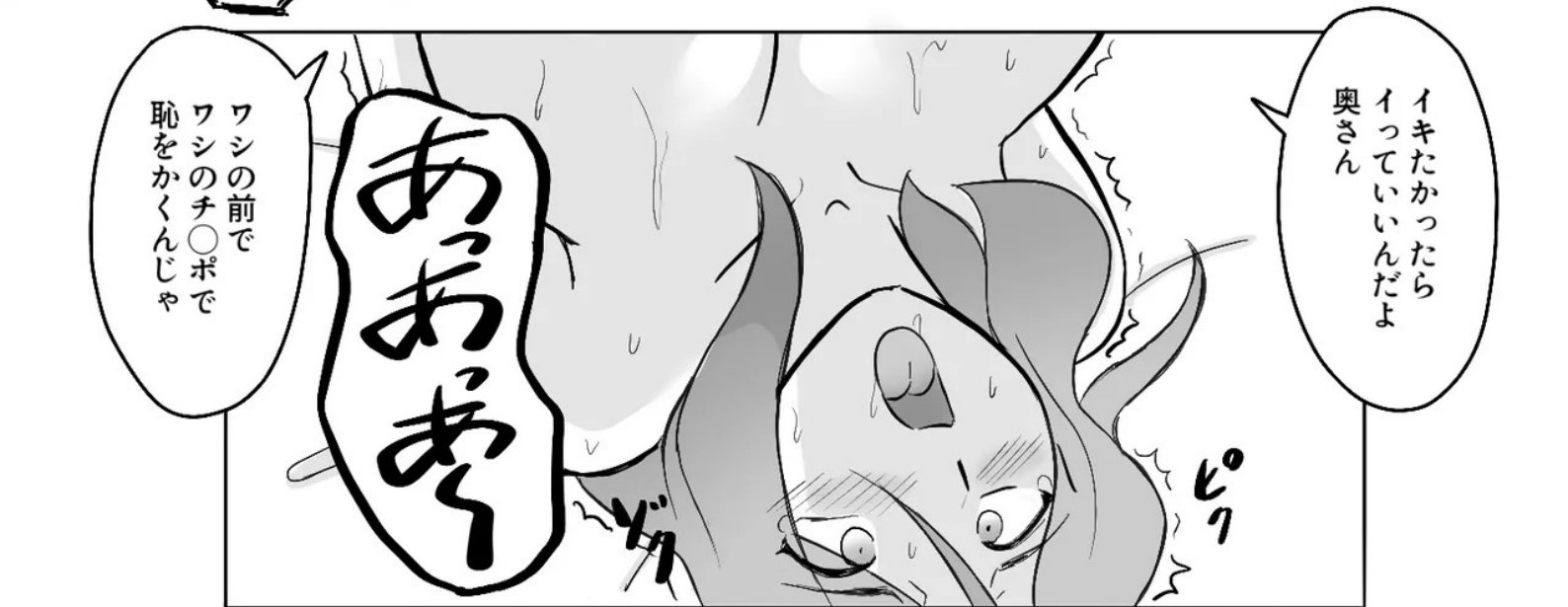
ひゃあーまだ
奥があるの？
私知らないそんな
奥知らないわよ

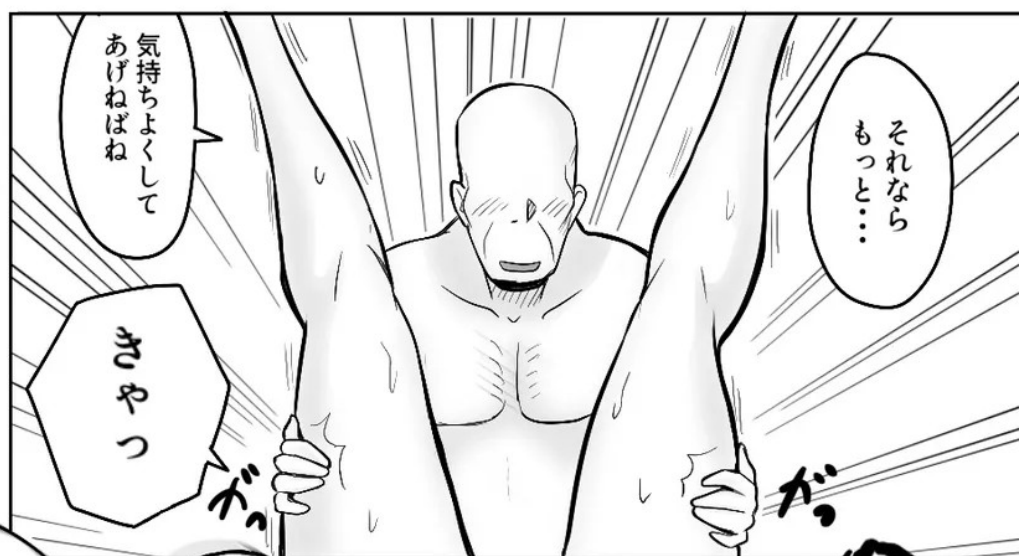


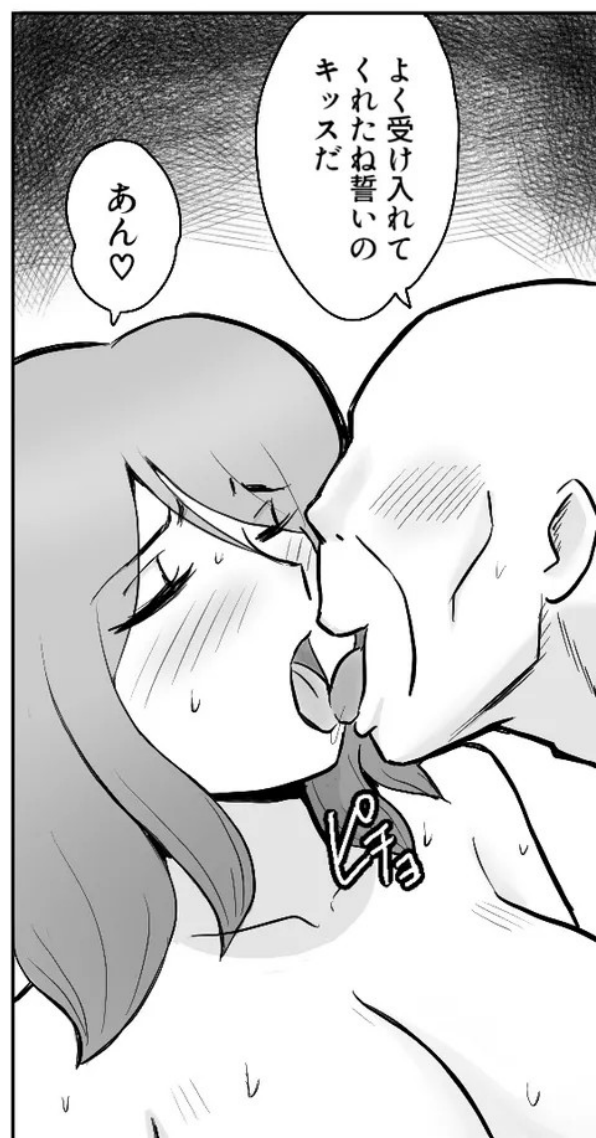
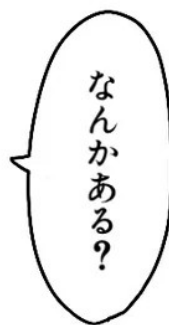
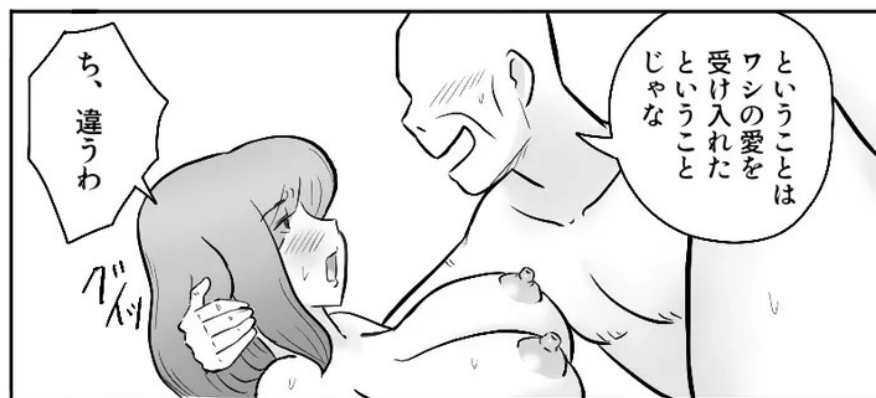
そこで終わり
そこで終わりよ
これで目一杯よ











自分の家ほったらかして
何やってるんだよ

母さん

なんで私……

おじいちゃんとかんないやらしいキスしてるの？

こんな縛られながらの
セックスで何回も
イッてるの？

ワシの精子
欲しいかい
奥さん

それじゃあ
フィニッシュ
するぞい

欲しいって
言わないと
終わらないよ

やめて...

誰が誰の精子が
欲しいんじや？

夫以外の
精子なんて

欲しい！

欲しい訳無い

おじいちゃんの
精子...

アザザ

なのに
私...

友紀に

ください！

友紀

よう言った
いくぞ！

♡ イチャイチャ♡



キレイにして
くれんね?

ホレ奥さん
イカしまくった
チ○ポじゃよ



お互い
すごいイキっぷり
だったよ

ワシと奥さん相性
ピッタリだね



ハア

ハア



おいしそうに
お掃除して
くれるな
奥さん

ほあ

あん♡
まだこんな
なってる

ほあ



ワシはまだ一回しか
イッてないんじや

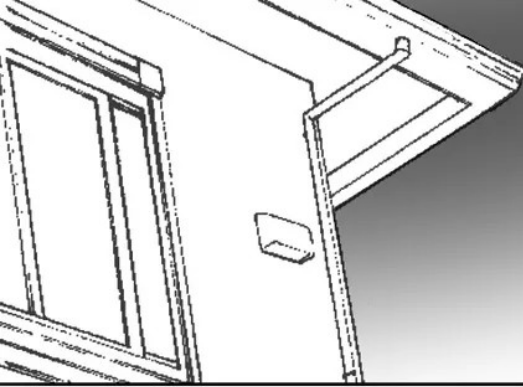
まだまだ
つきあつて
もらうよ

勘弁して
おじいちゃん
もう帰らなきゃ

遅くなる
言い訳なんて
色々あるもんさ

それからワシの名前は
精児って言うんだ
おじいちゃんじゃ
ないよ

あん♡



おかえり
どうしたの
母さん

た、た
ただいま



色々おじいちゃんの家
散らかったから…

う、うん

ずいぶん
遅かったんじゃない



爺さんだって
男だから
変なこと
されない？



掃除なんかすること
ないのに

そうもいかない
でしょ



な、何言ってるのよ

あんなおじいちゃんが
そんな事する訳
ないじゃない





出来るだけ早くしてねもう腹ペコだよ

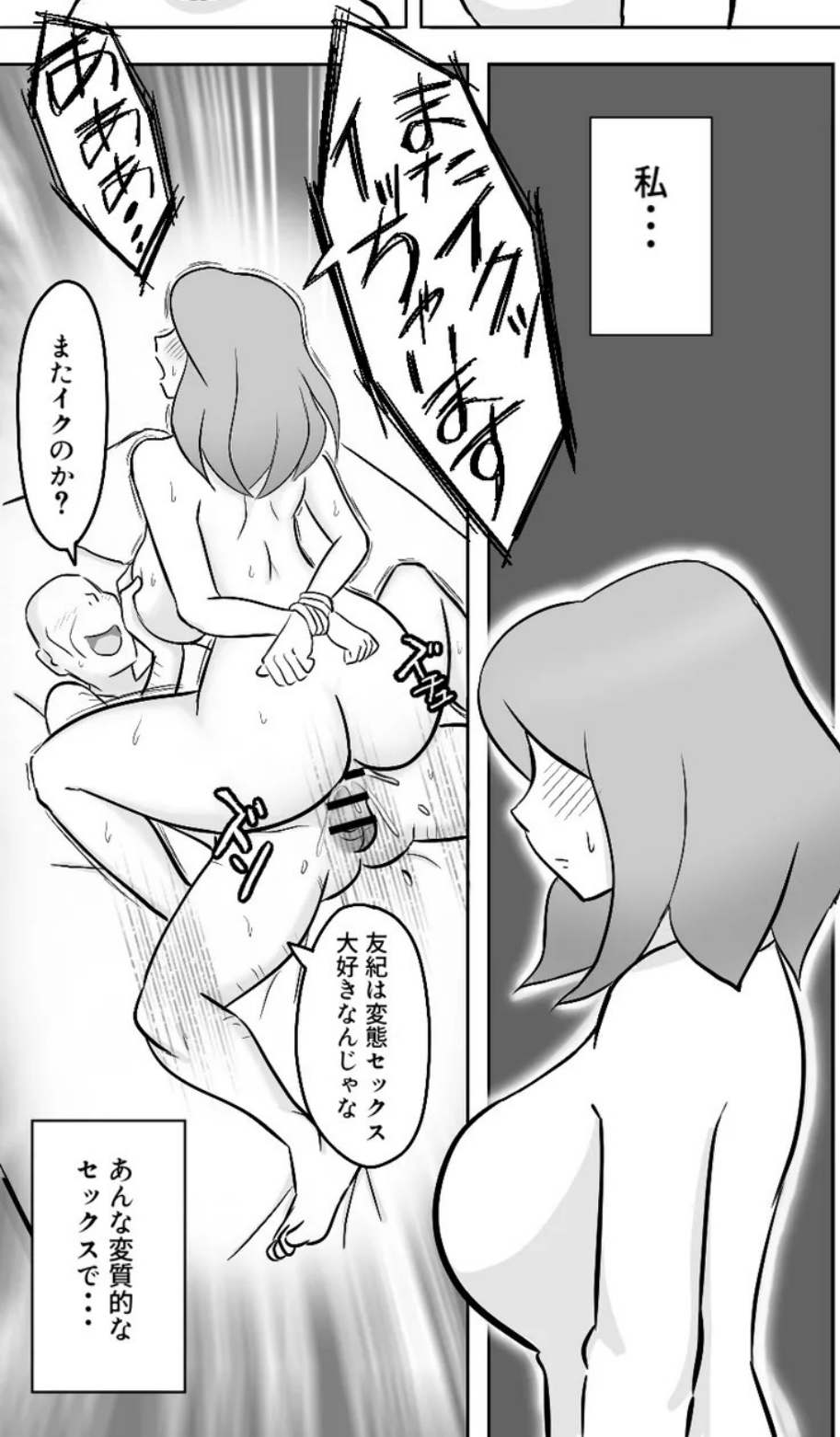


すぐご飯の用意するね



あ、うん

冗談に決まってるだろ



私...

またイクのか?

まっちゃんイッちゃいます

友紀は変態セックス大好きなんじゃな

あんな変質的なセックスで...



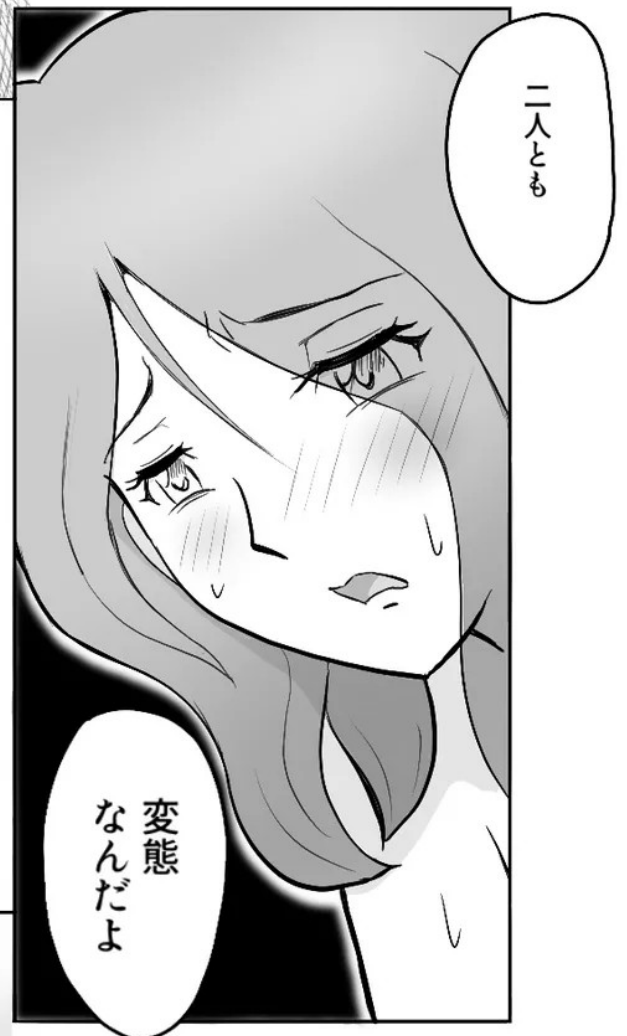
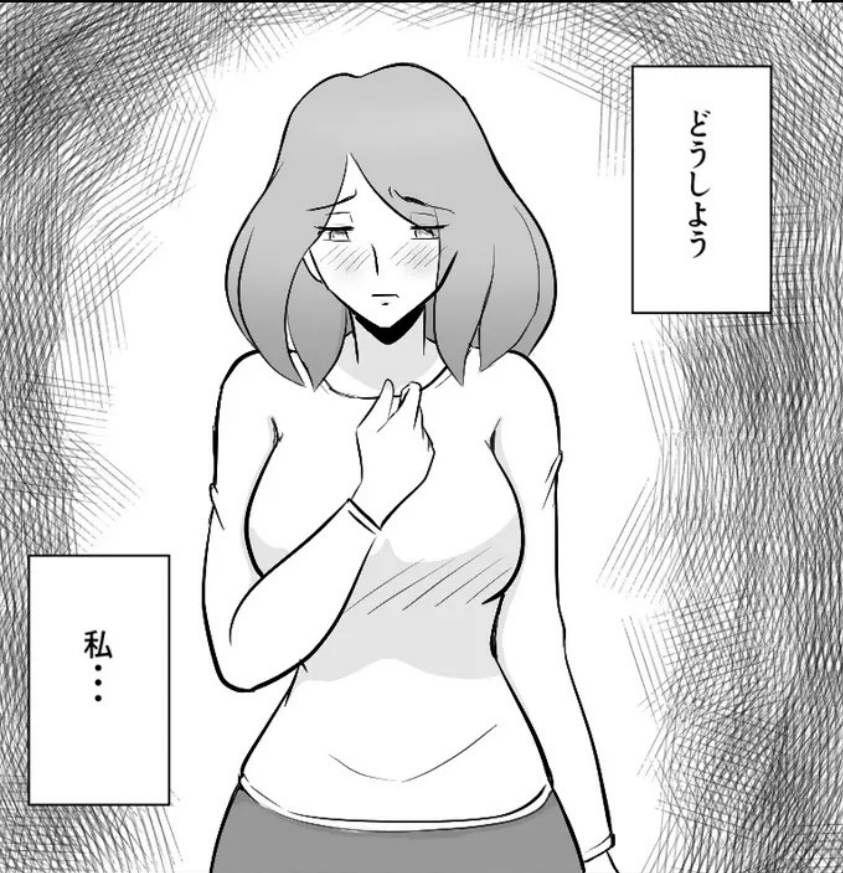
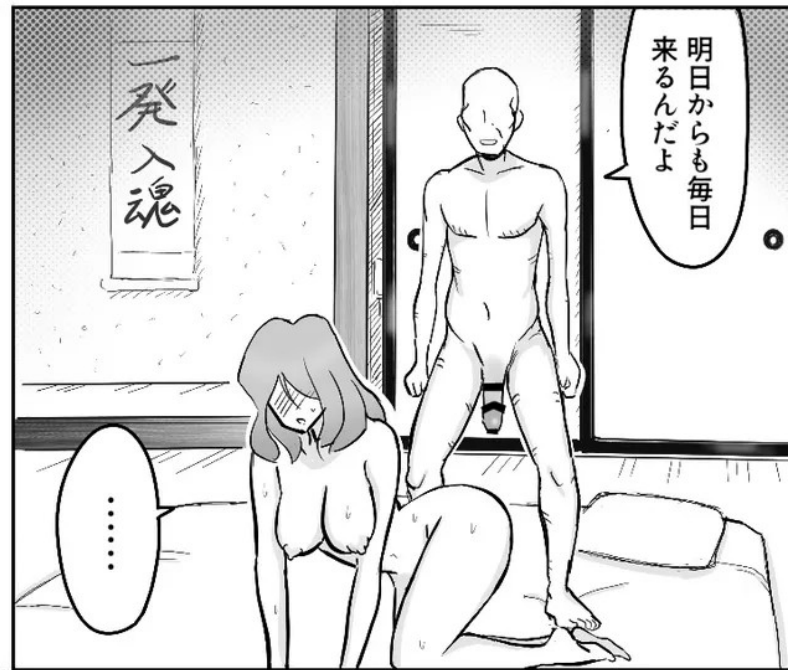
どうしようあの後も...

絶頂を 与えられ

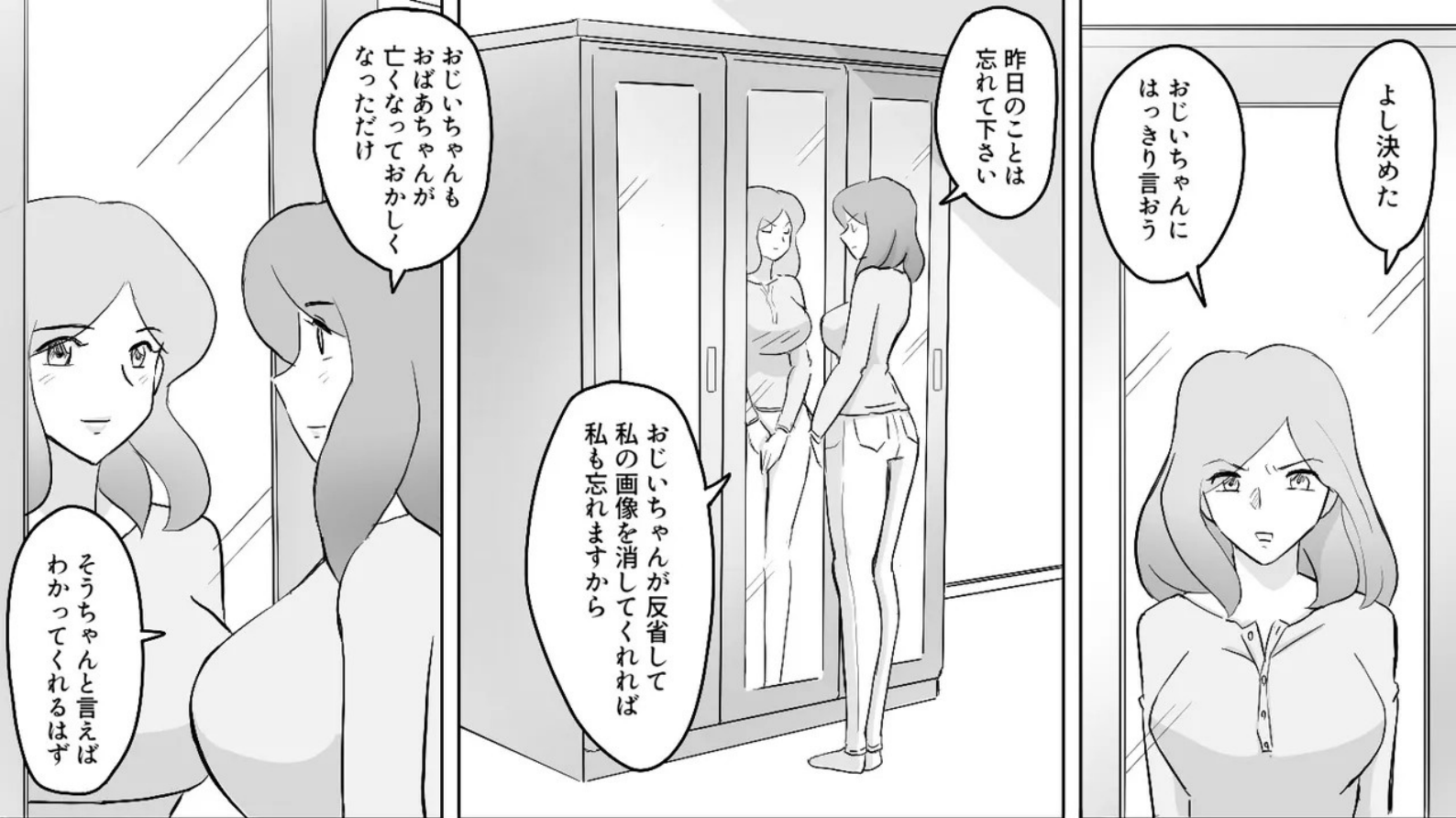
何度も精子を
浴びせられた

何も考えられ
なくなつて







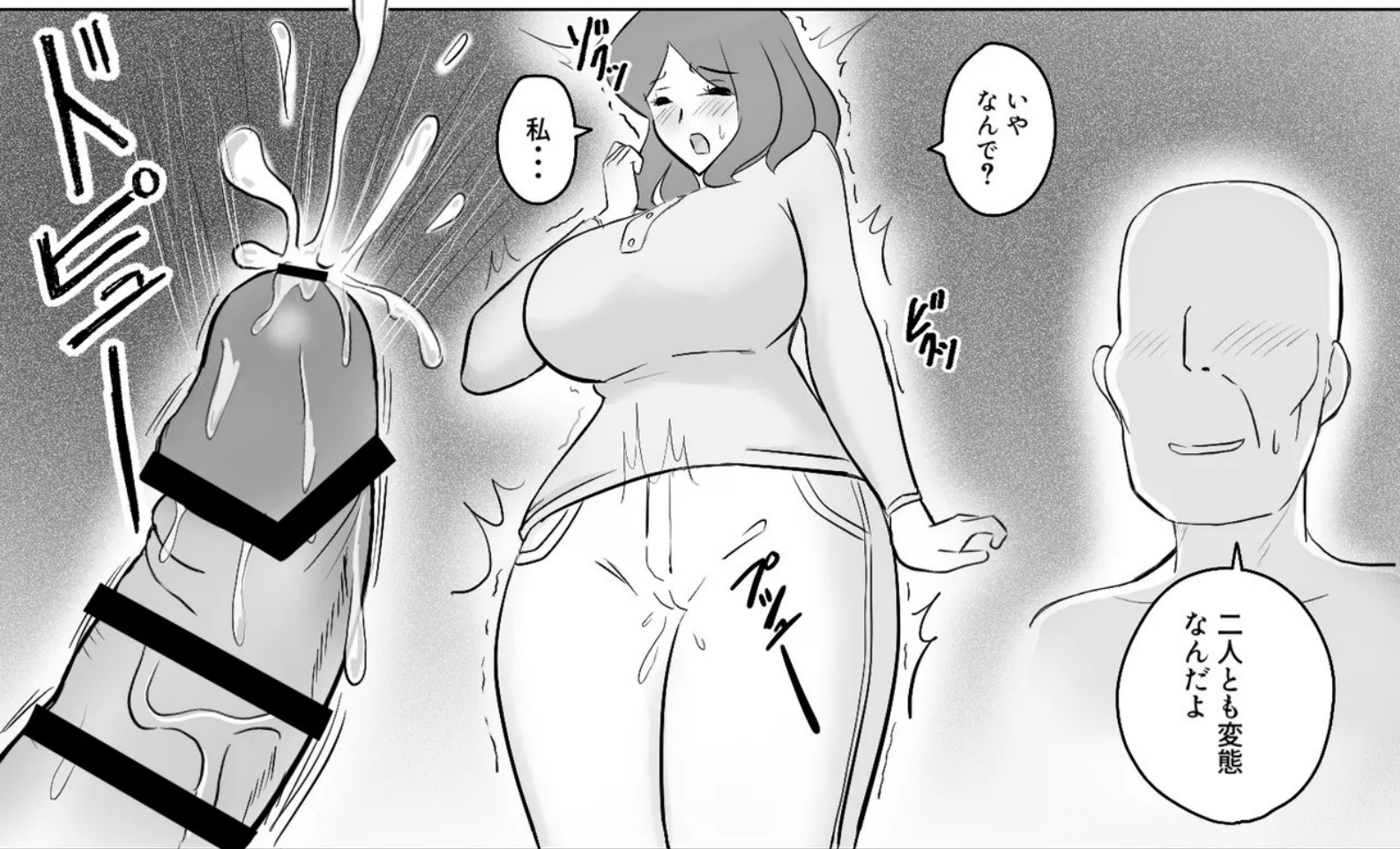


あんなセックス
思い出したら
だめよ

やめて

ダメよ

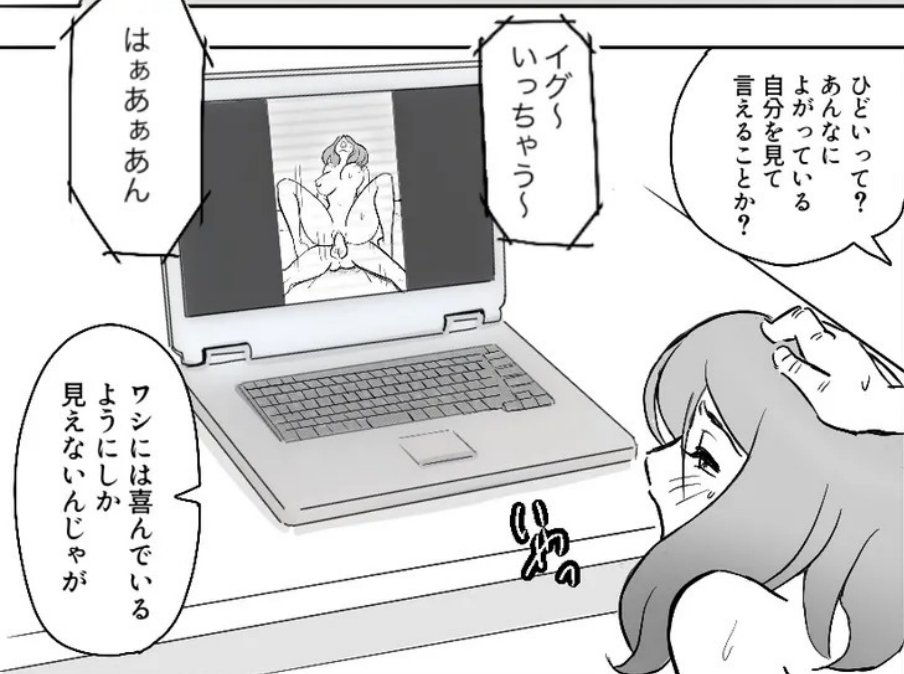
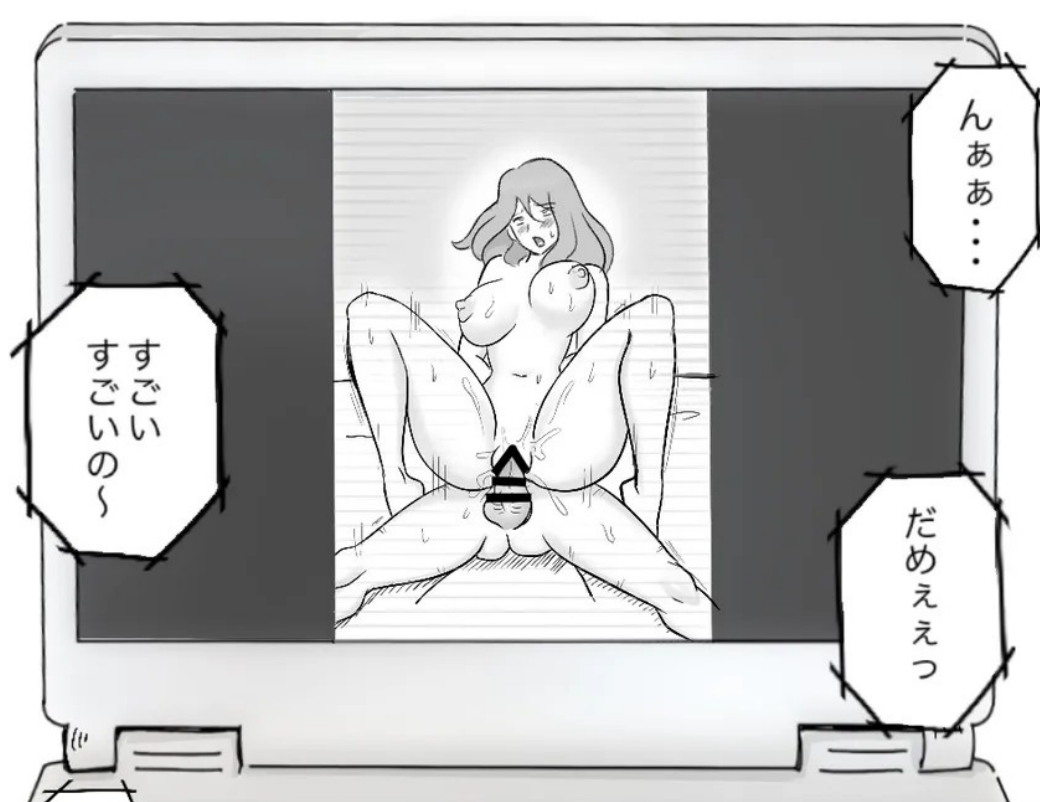
おじいちゃん

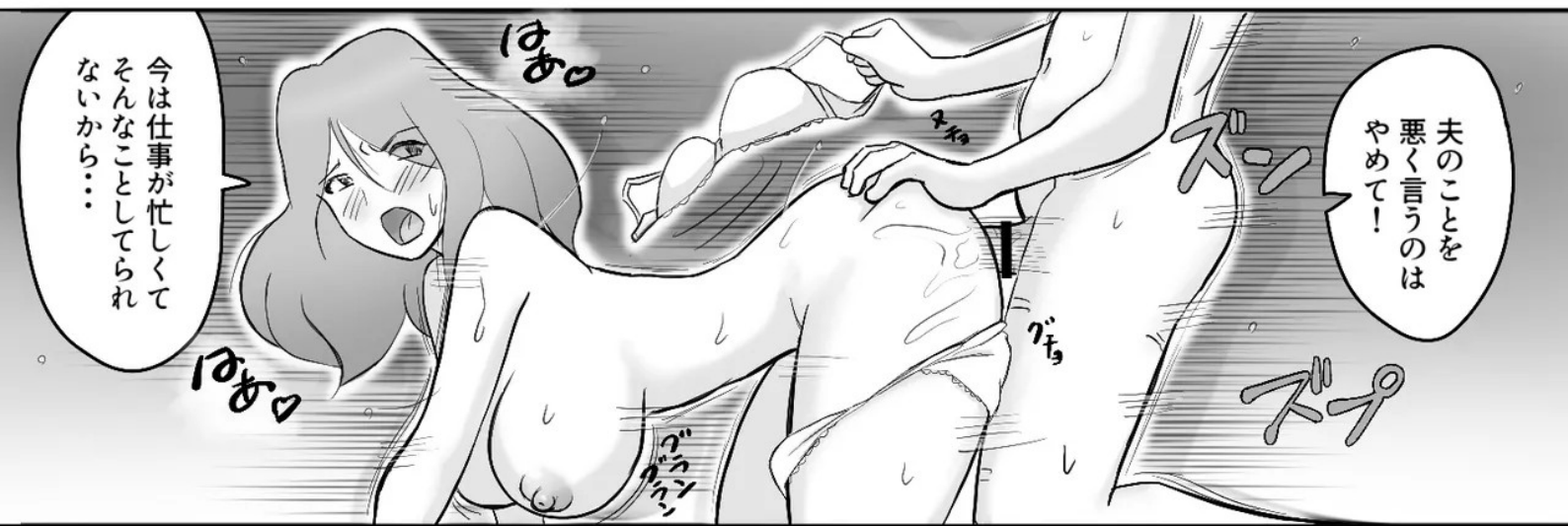


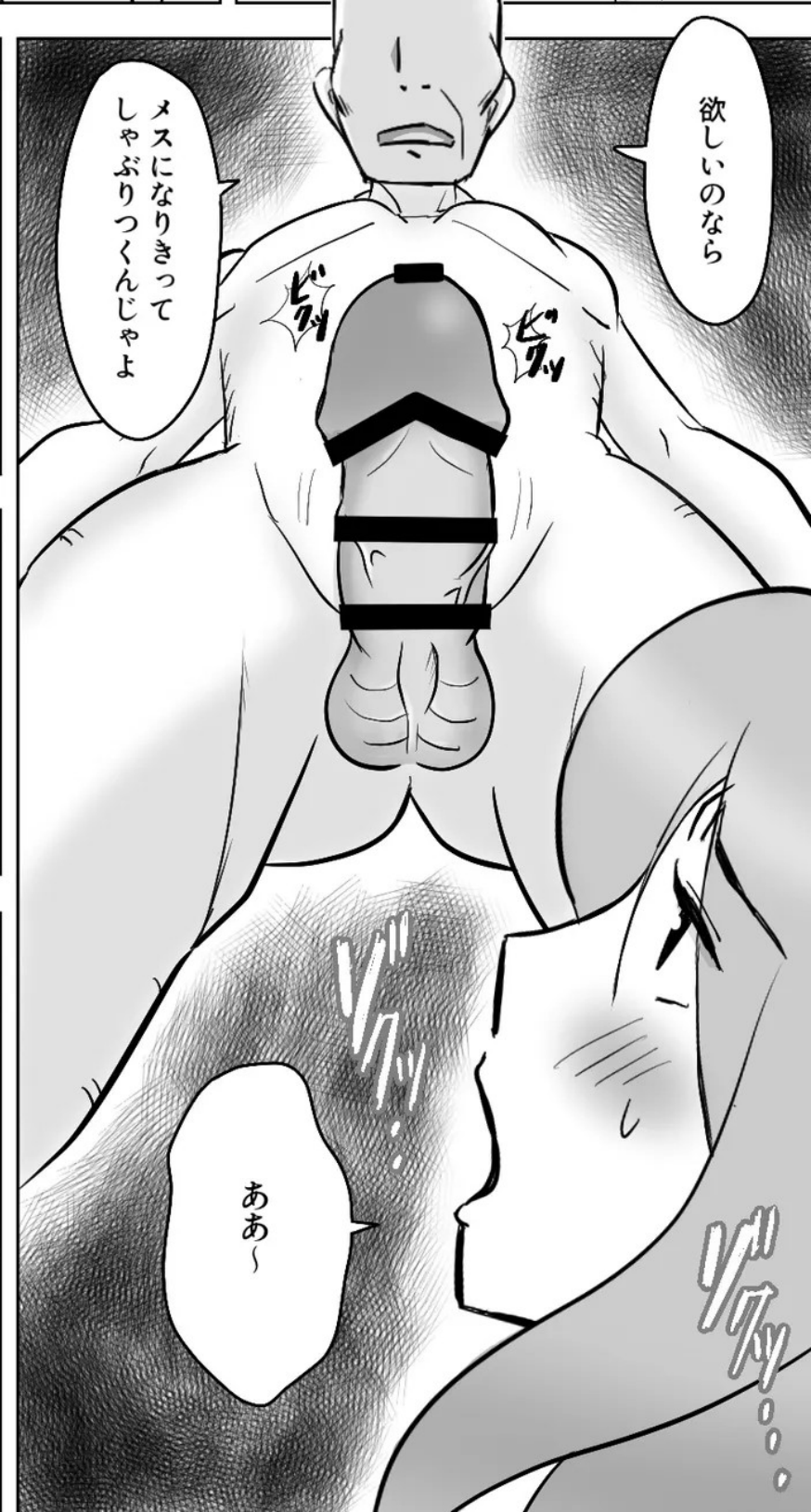
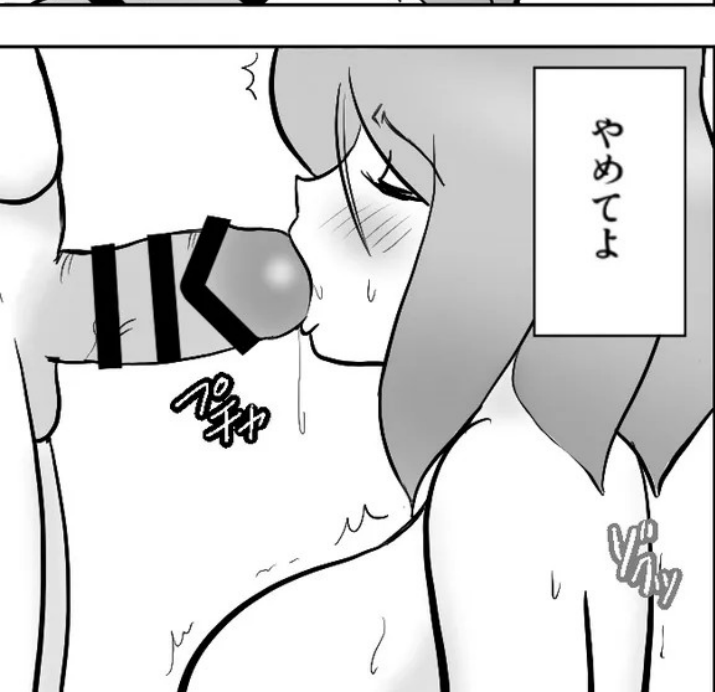
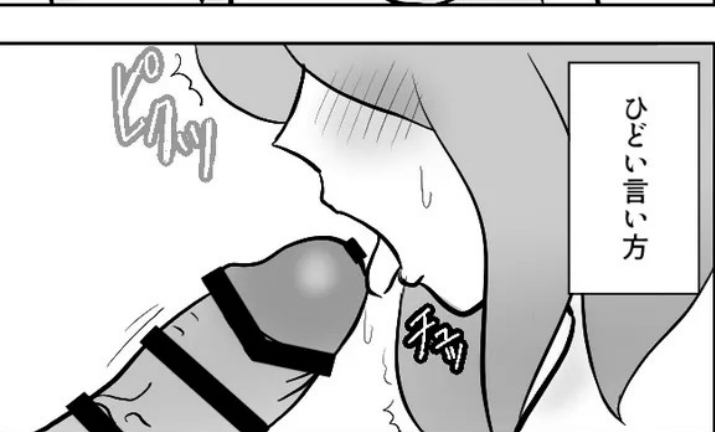
下着
とりかえないと

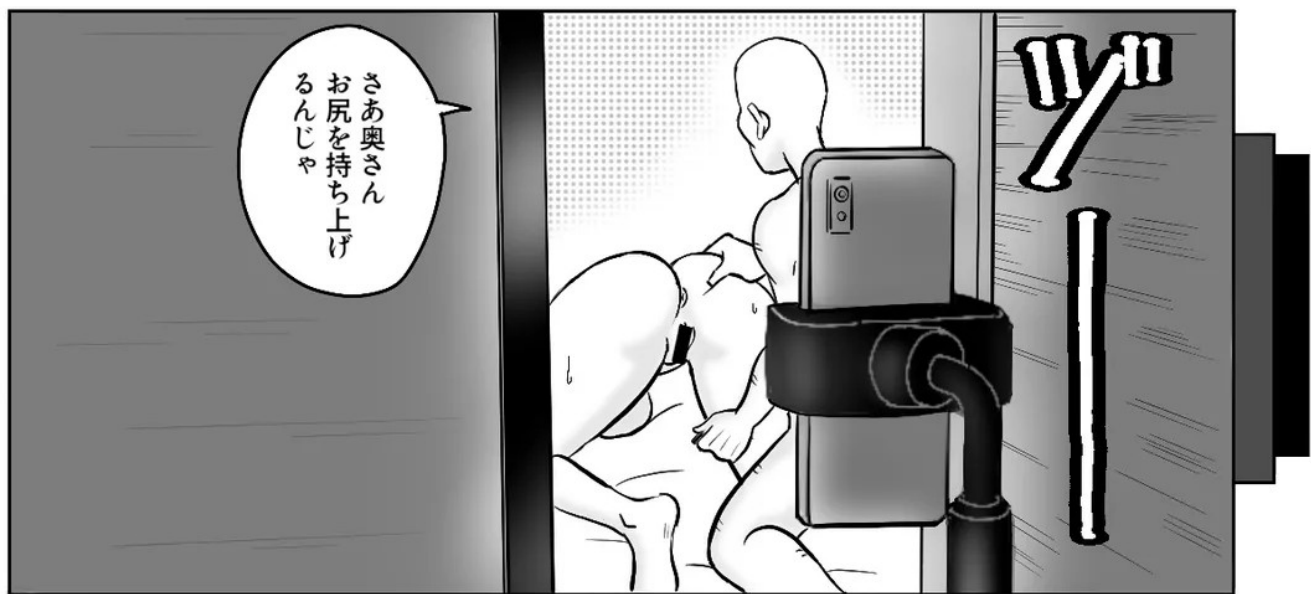
なんでいつもよりセクシーな
下着を選んだんだろ私…

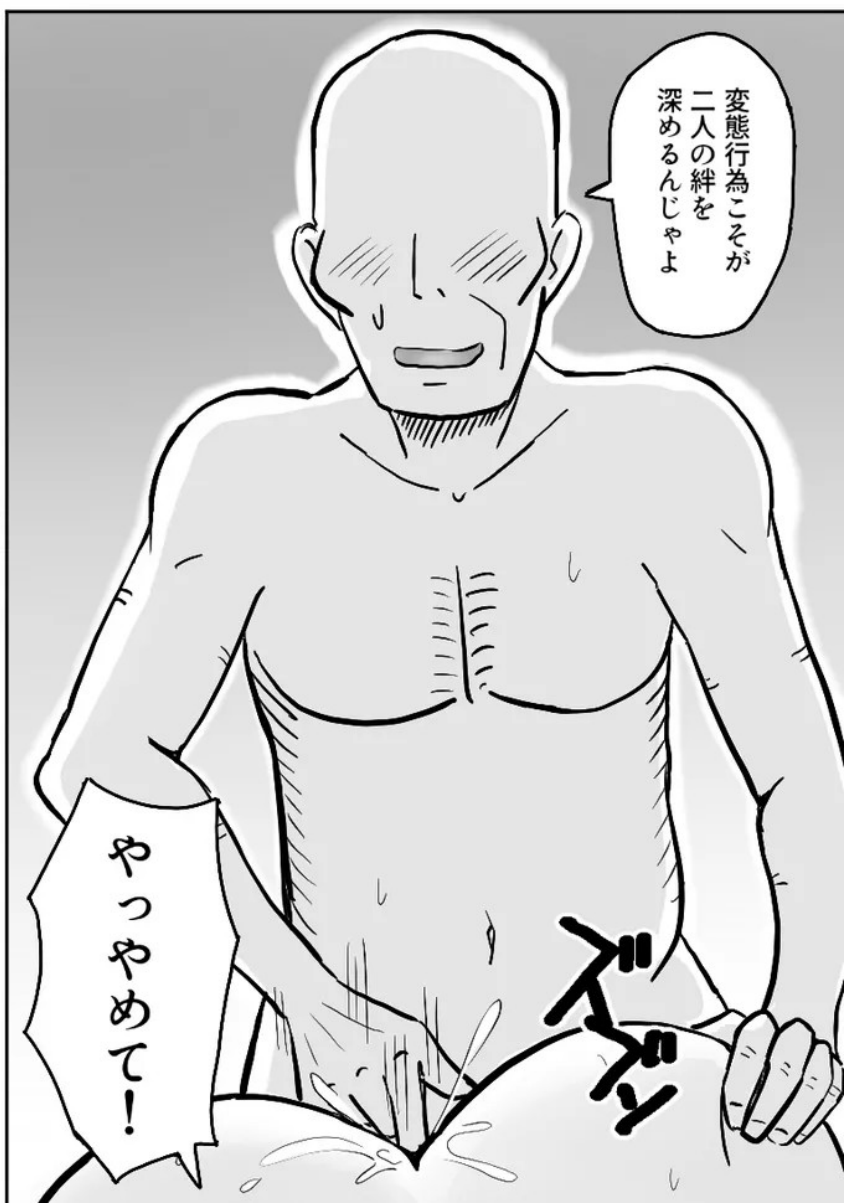






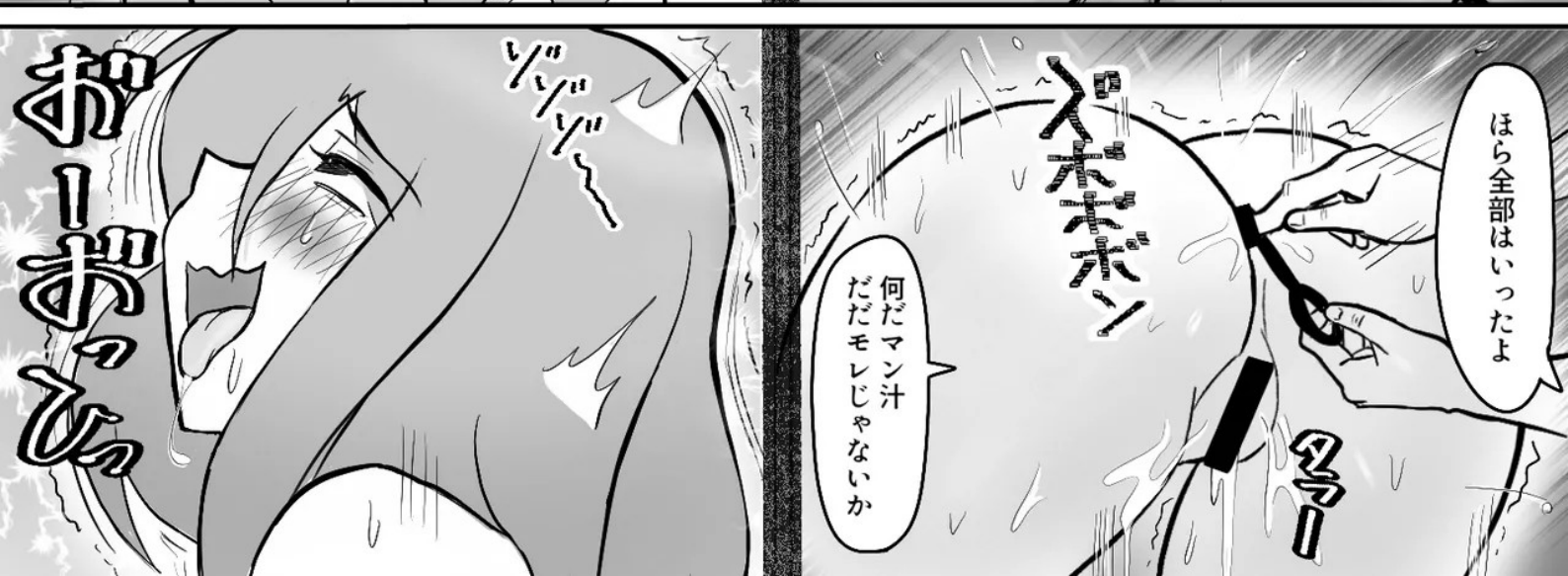
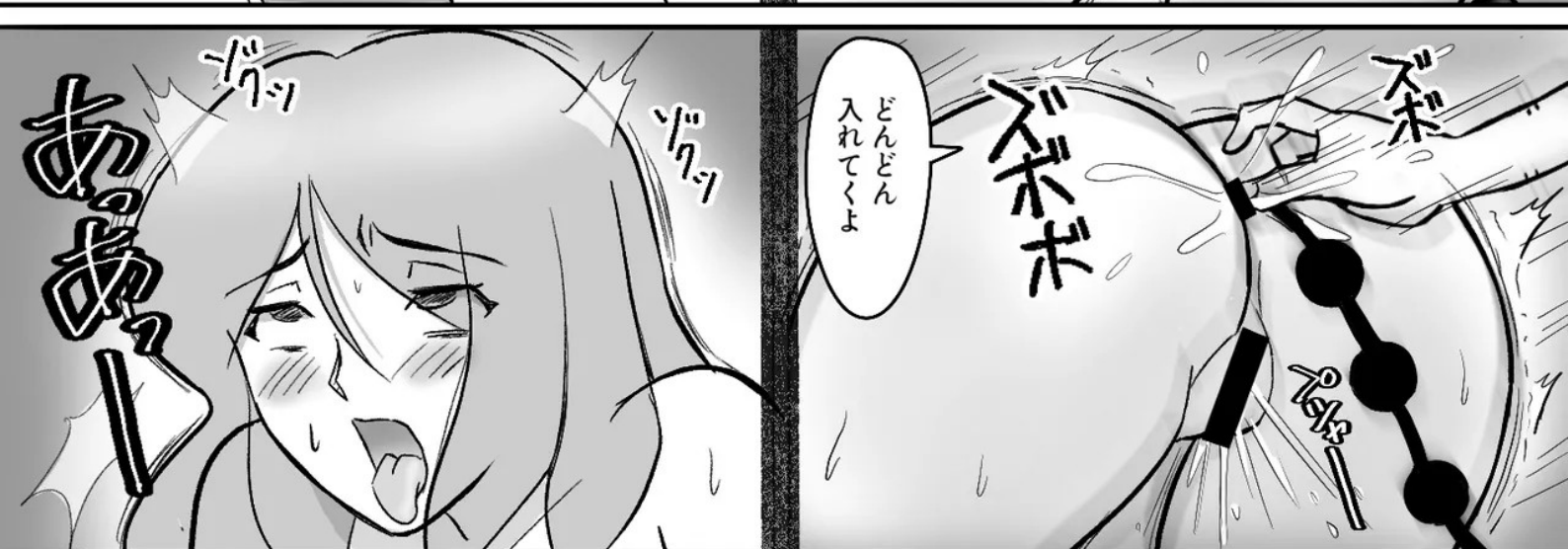
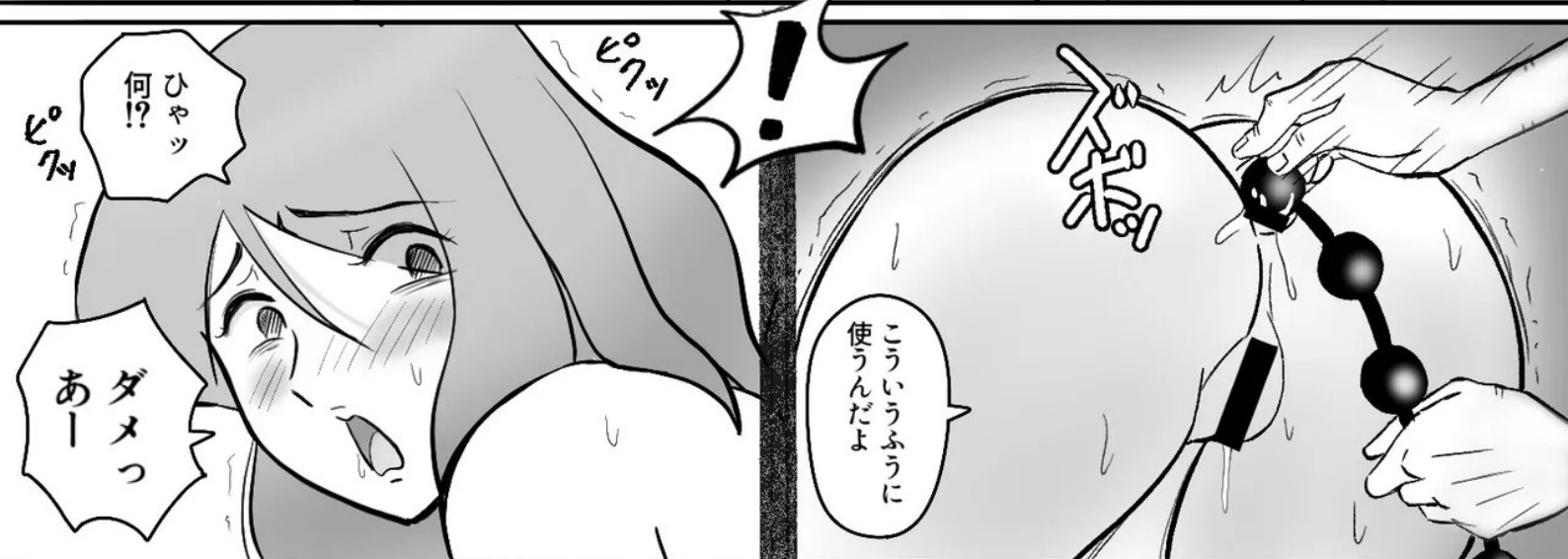


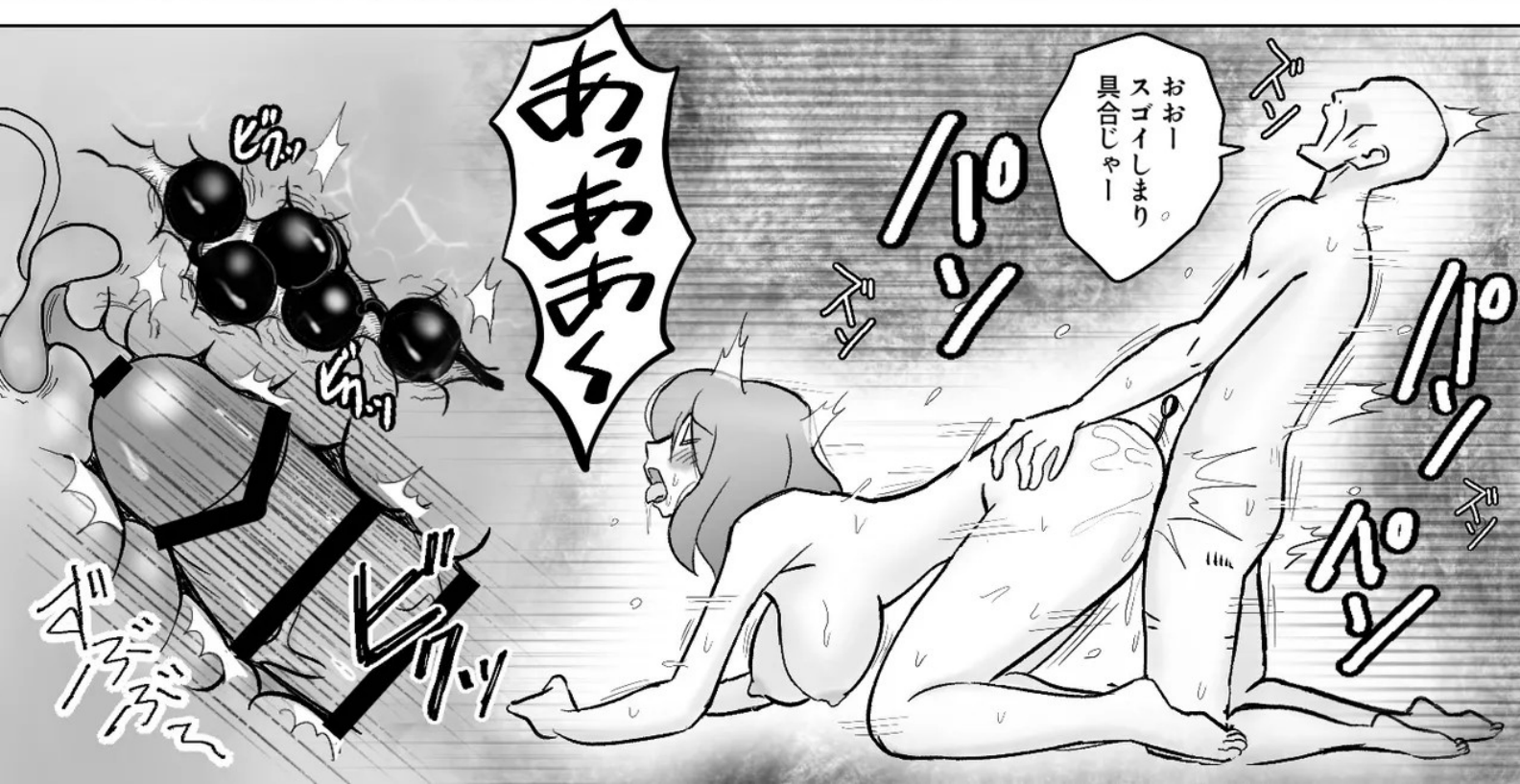
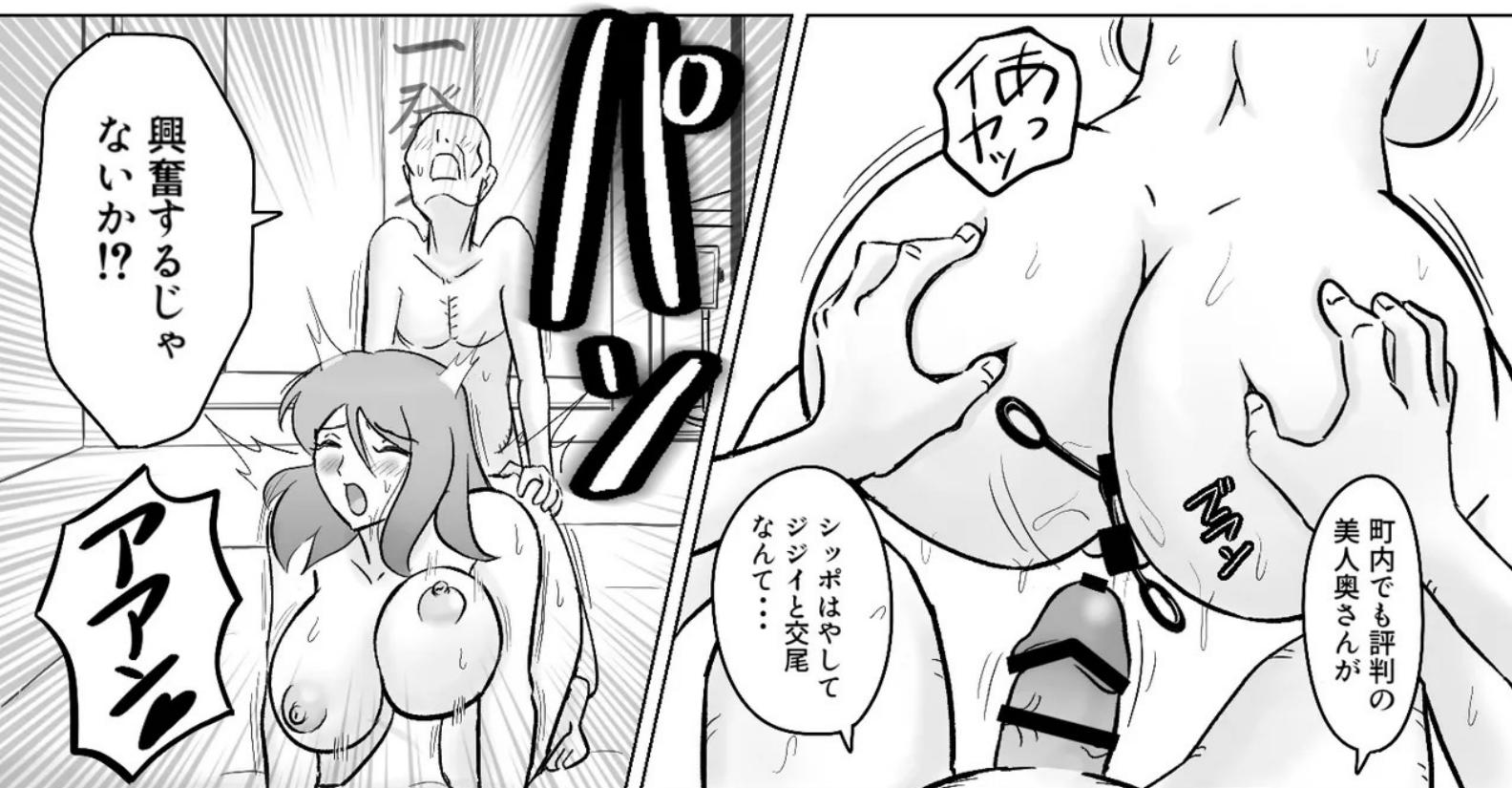












おっおん♡

そんなにお尻

揉みしだかないでええい

お尻の中の玉が

動きまわるのおおお

ズポ

ぶるん

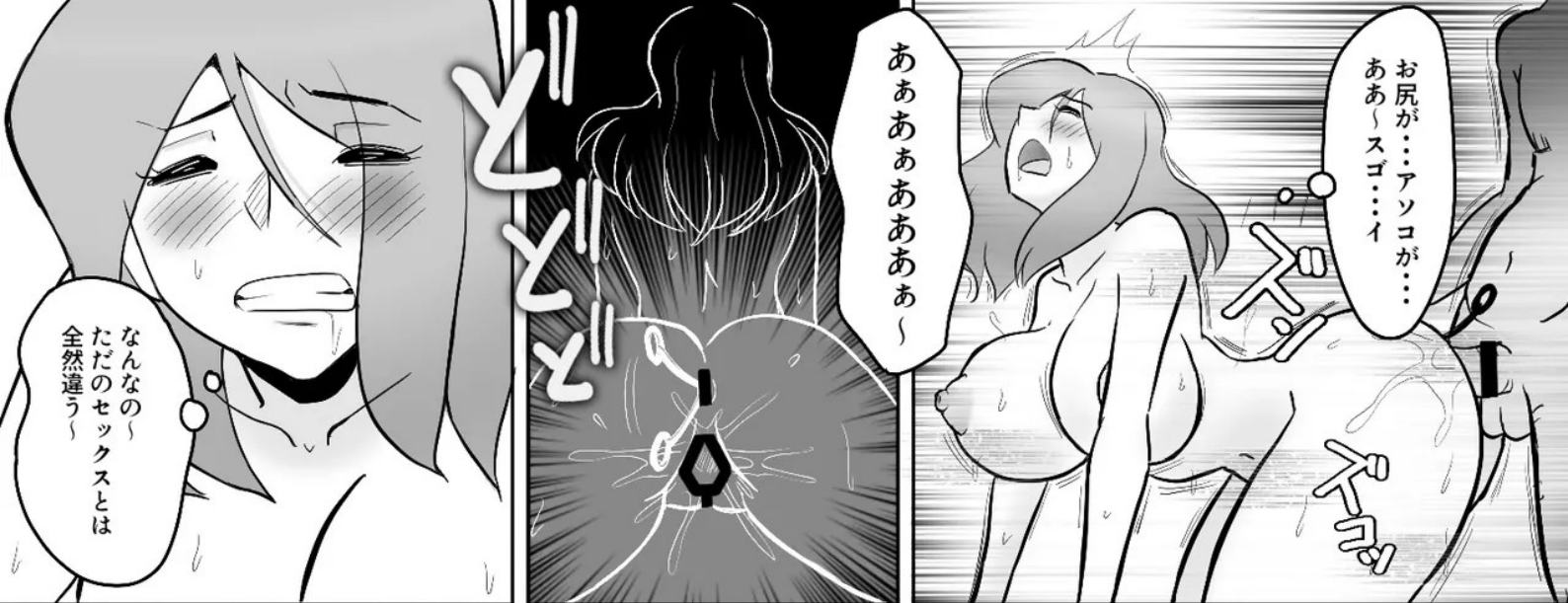
ズニ

ズッ

それが気持ちいいんじゃないか

奥さんもたんと
楽しめば
いいんじゃないよ





なんなの、
ただのセックスとは
全然違う

あああああああ

お尻が...アソコが...
ああスゴ...イ



これでわかったら
奥さんはケツ穴でイク
ドスケベな女なんじゃよ

どうじゃ奥さん
死ぬほど気持ち
いいじゃろ？

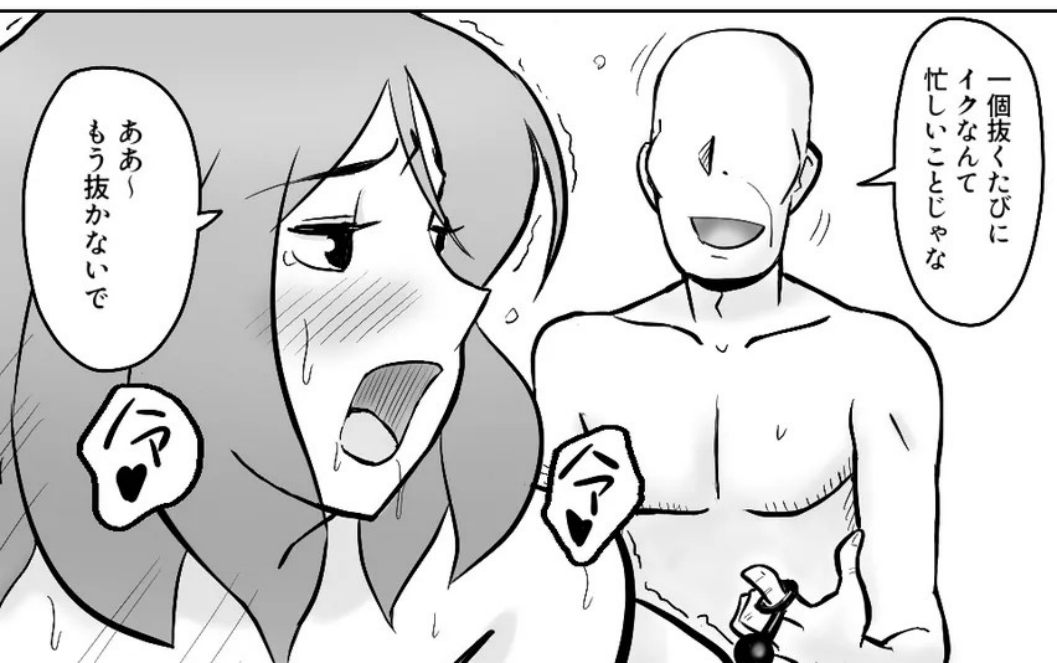
そんなこと
ある訳
ないじゃない

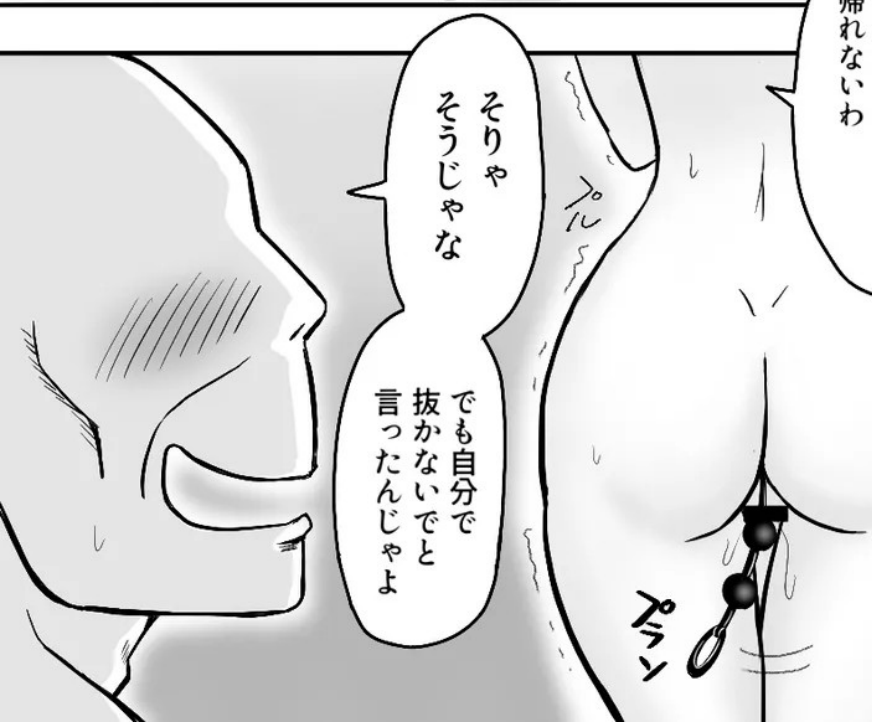
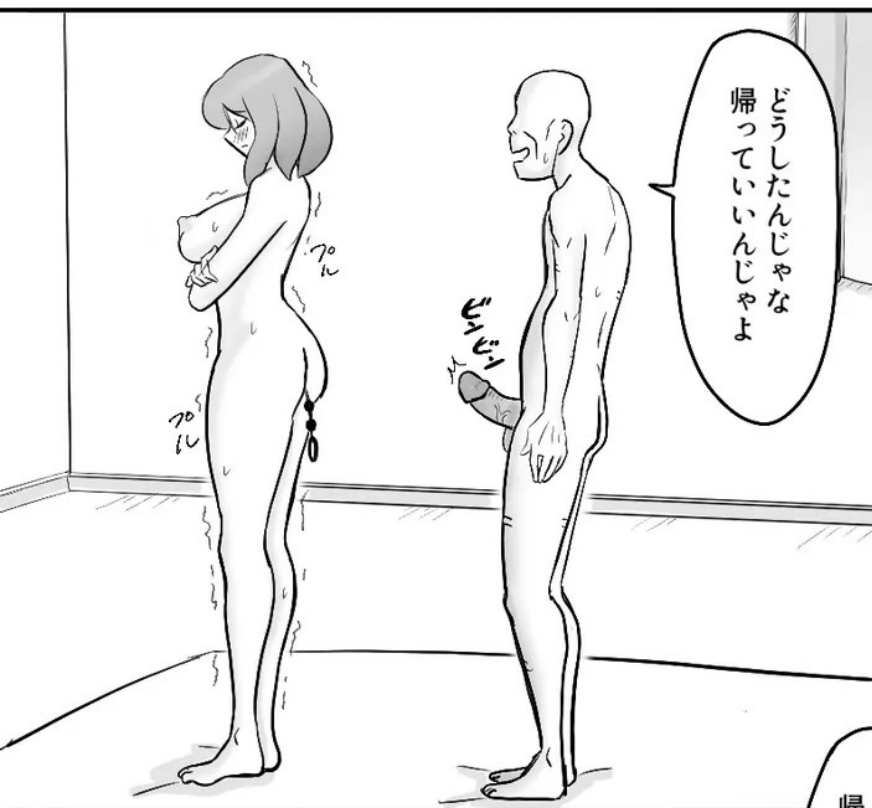


早くお尻の
コレ...
はずしなさい

何だ抜いて
欲しいのか？

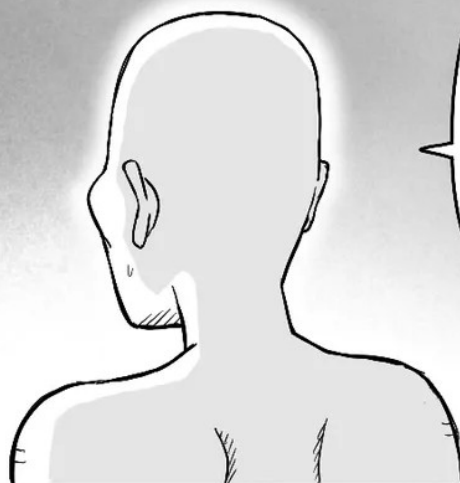
グチャグチャ





自分で抜けば
いいんじゃないか？

そんなこと
恥ずかしくて…



本当はまだおマ○コも
ケツ穴もうずいて
いるんじゃない？



な、
何を言ってるのよ
違うわよ！



それなら
ワシにはさんざん
ドスケベな姿
見られてるんだ

今更恥ずかしいも
あるまい



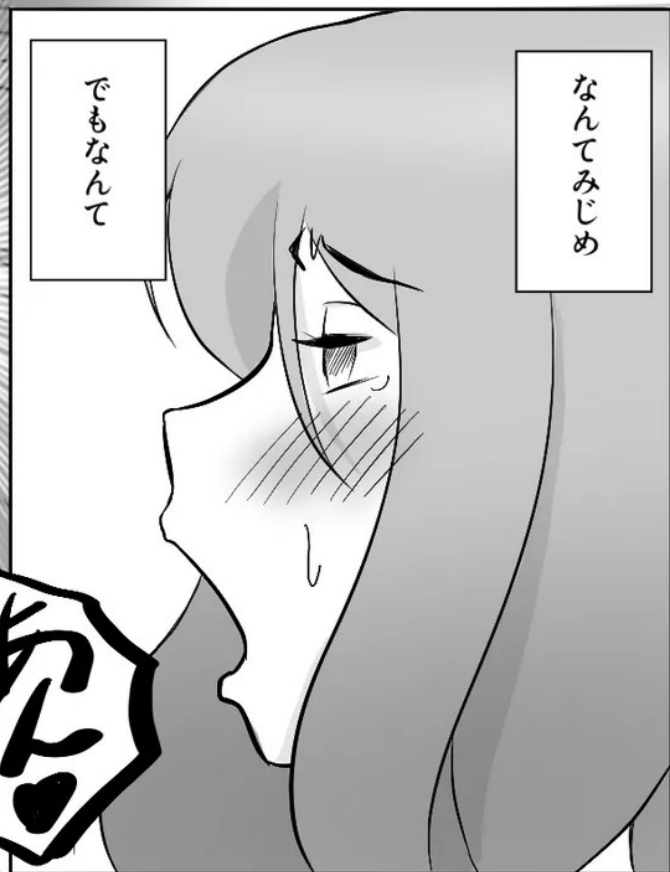
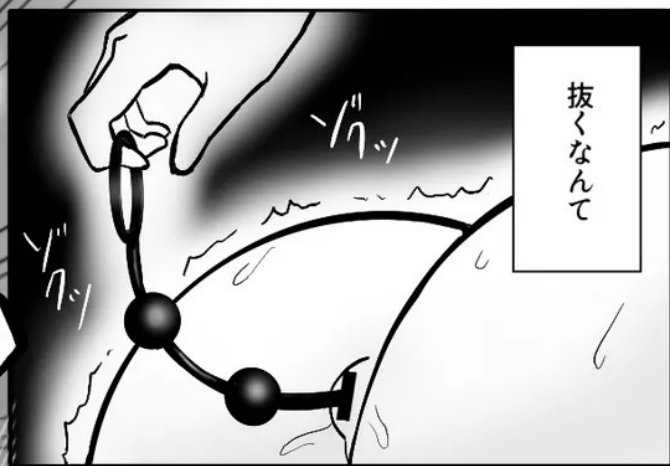
ドスケベって
…

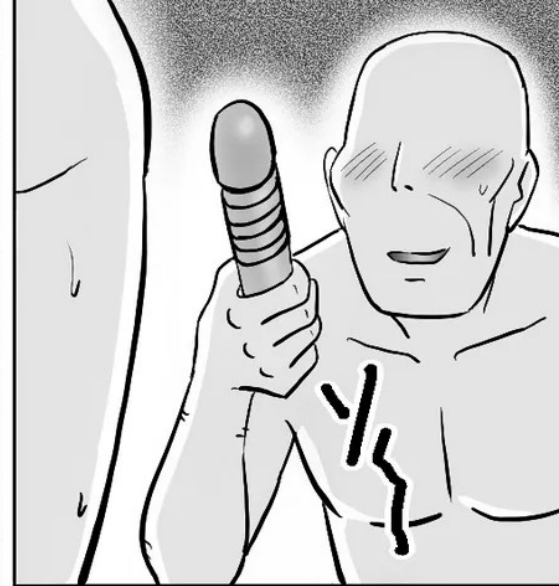


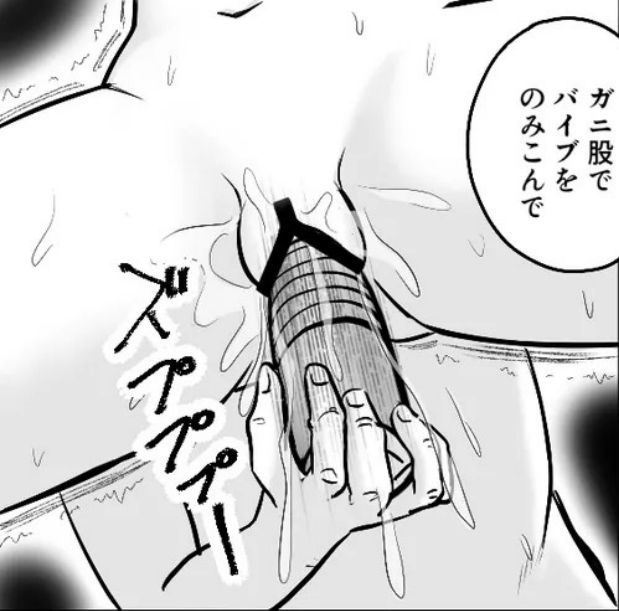
でもそうよ
おじいちゃんには
恥ずかしい姿
たくさん見られて
いるんだから…

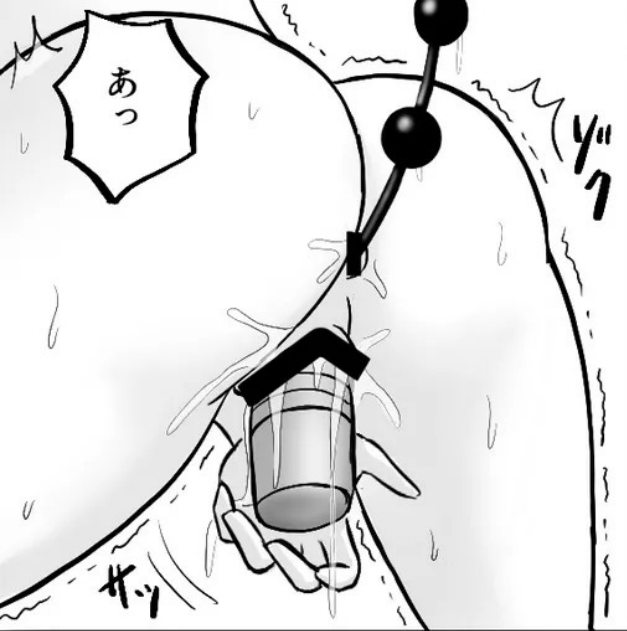
早くコレ…
抜いて帰らなきゃ











あの雑誌の女の人
みたいに興奮してる

隣人妻 直由さん

投稿者 剛吉

「あなたみたいな人と
性をつく女になってしまった」
かった」

ほら続けるんだよ
変態奥さん

カメラの向こうに
ワシらのような
変態たちがたくさん
見てると思っ
てるんじゃない

私のこんな
いやらしい姿
見たいの？

もうあがらう
余裕もない

ああダメすぎ
興奮しちゃう

こんなの身の破滅よ
でも止まらない

止まらないの！

カッ

ドッコー

ヤッ

ヤッ

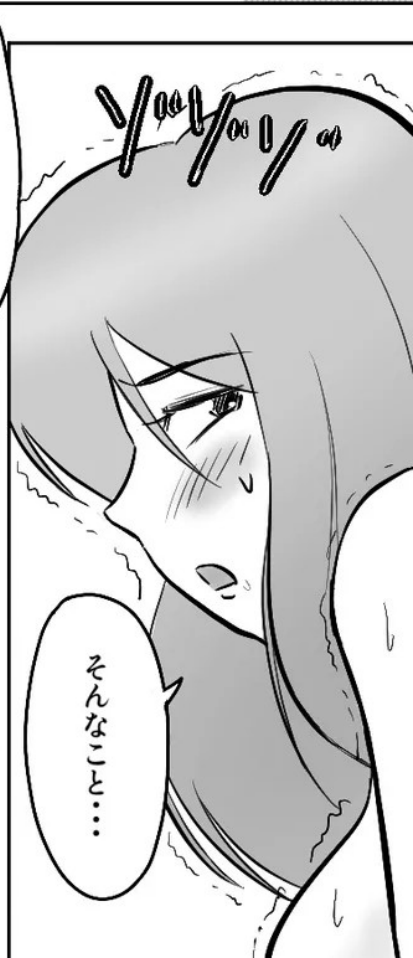


お願い絶対よ!



ワシと奥さんだけの
秘密じゃよ

そのかわりワシには
自分が変態女であることを
認めるんじや





ああ、
すごい

ビクッ

ビクッ

ビクッ

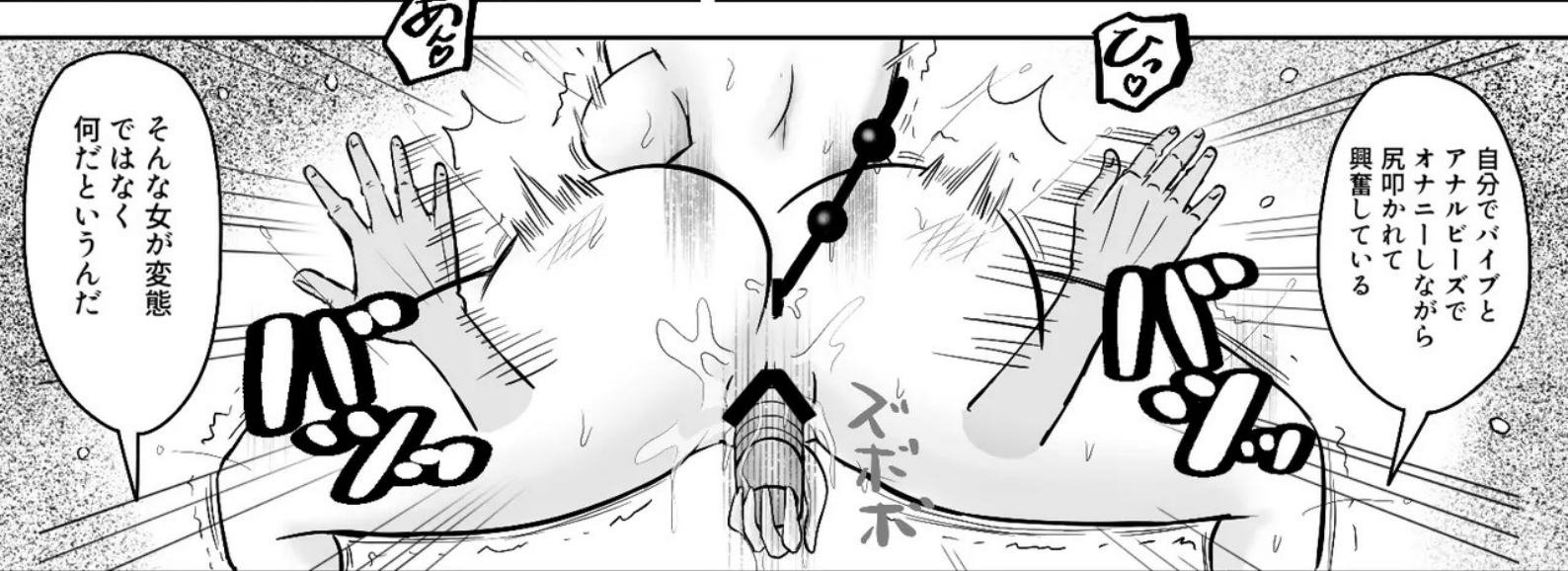
ビクッ

あひい



ほれ
もう一発

お尻と子宮に
ひびいて気持ち
よからう？



そんな女が変態
ではなく
何だというんだ

自分でパイプと
アナルビーズで
オナニーしながら
尻叩かれて
興奮している



私...って

変態なの？

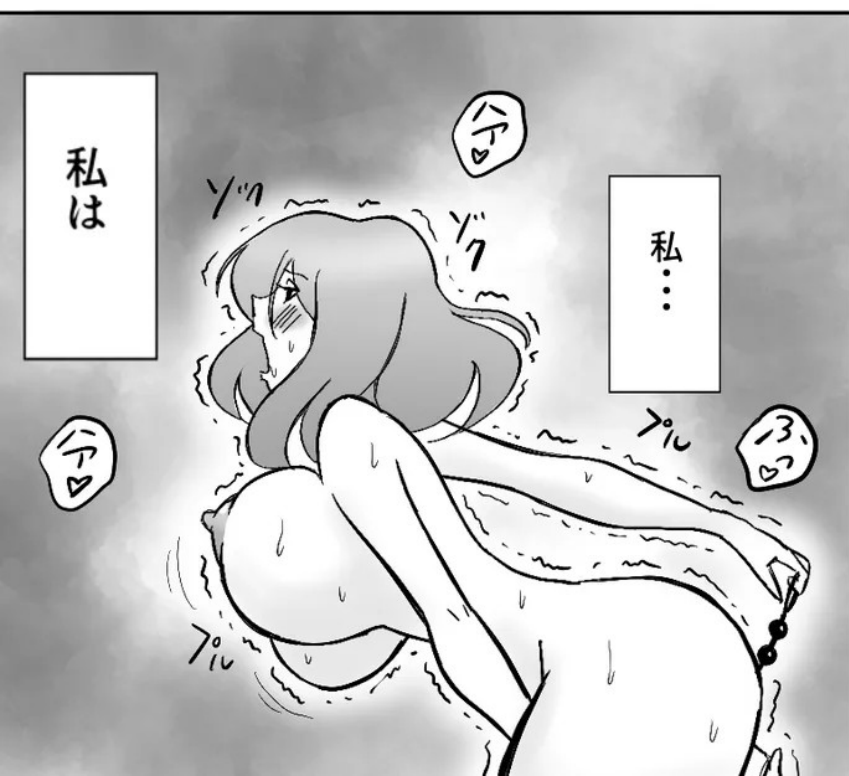


なんで私こんなに感じてるの？



ち、ちがうわ

でも
なんで？



変態…

変態
なのおー

はあぁ

最高に
気持ちいいー



よく言ったね
奥さんに変態なのは
ワシと奥さんだけの
秘密じゃよ

ボッ

ゴッ



ちゃんと責任は
とるよ

責任とってよ私...
私どうすればいいの

ああワシのせいで
変態にさせられたと
思っていればいいよ

おじいちゃんのせいで
変態になっちゃったのよ



責任を持って奥さんをもっともつとワシとのセックスしか考えられない

ドスケベ女にしてあげるよ

あれ、父さん
今日は早いね？

ああ、やっとで
長かった
プロジェクトが
終わったからな



父さんからも言ったら？

他人の世話ばかり
やってないで
自分のために
何かしろって

友紀は？

たぶん裏の
おじいちゃん家
だと思うよ

そういうところが
友紀のいいところ
なんだよ

仕事もひと段落
ついたし

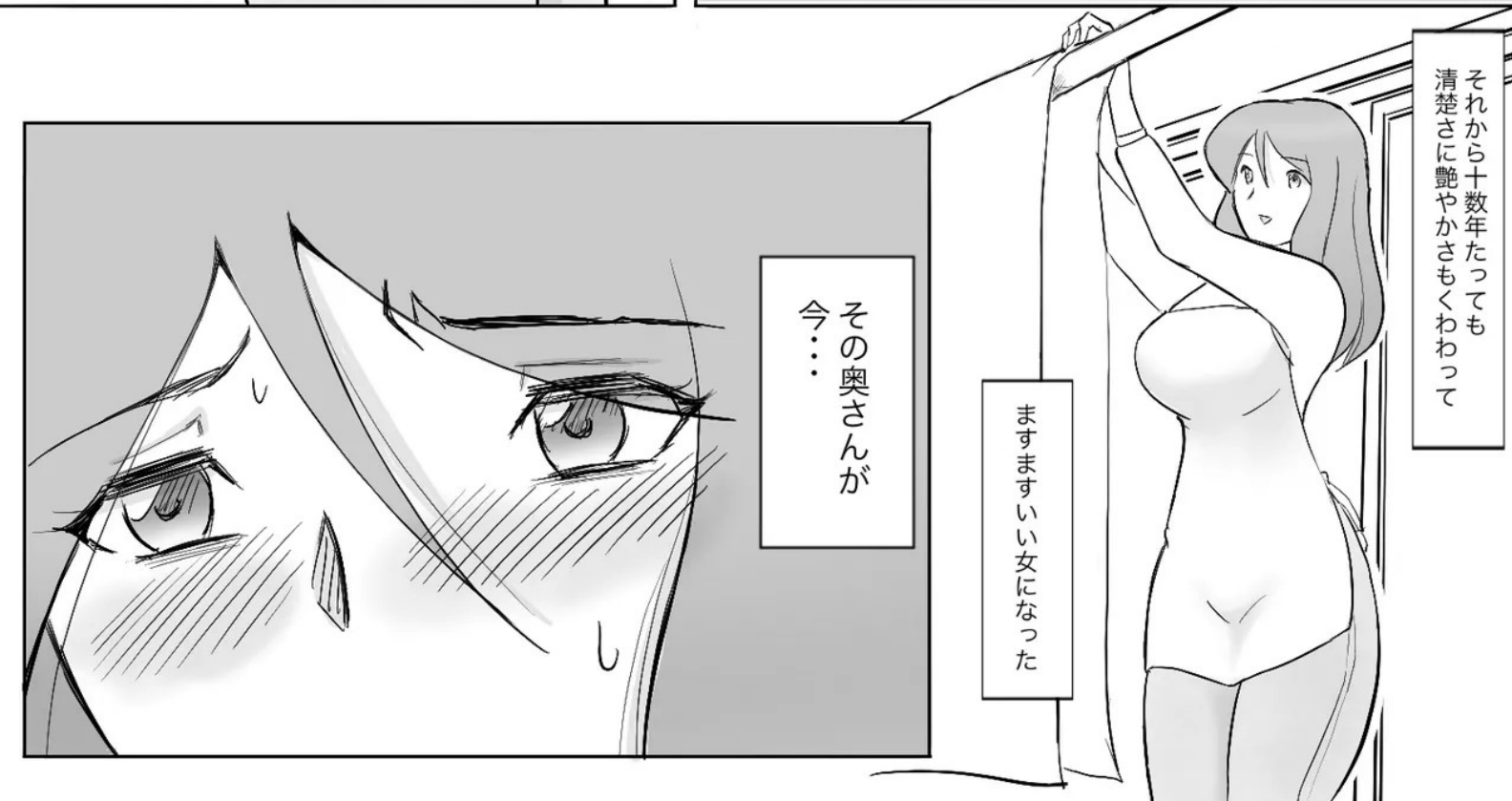
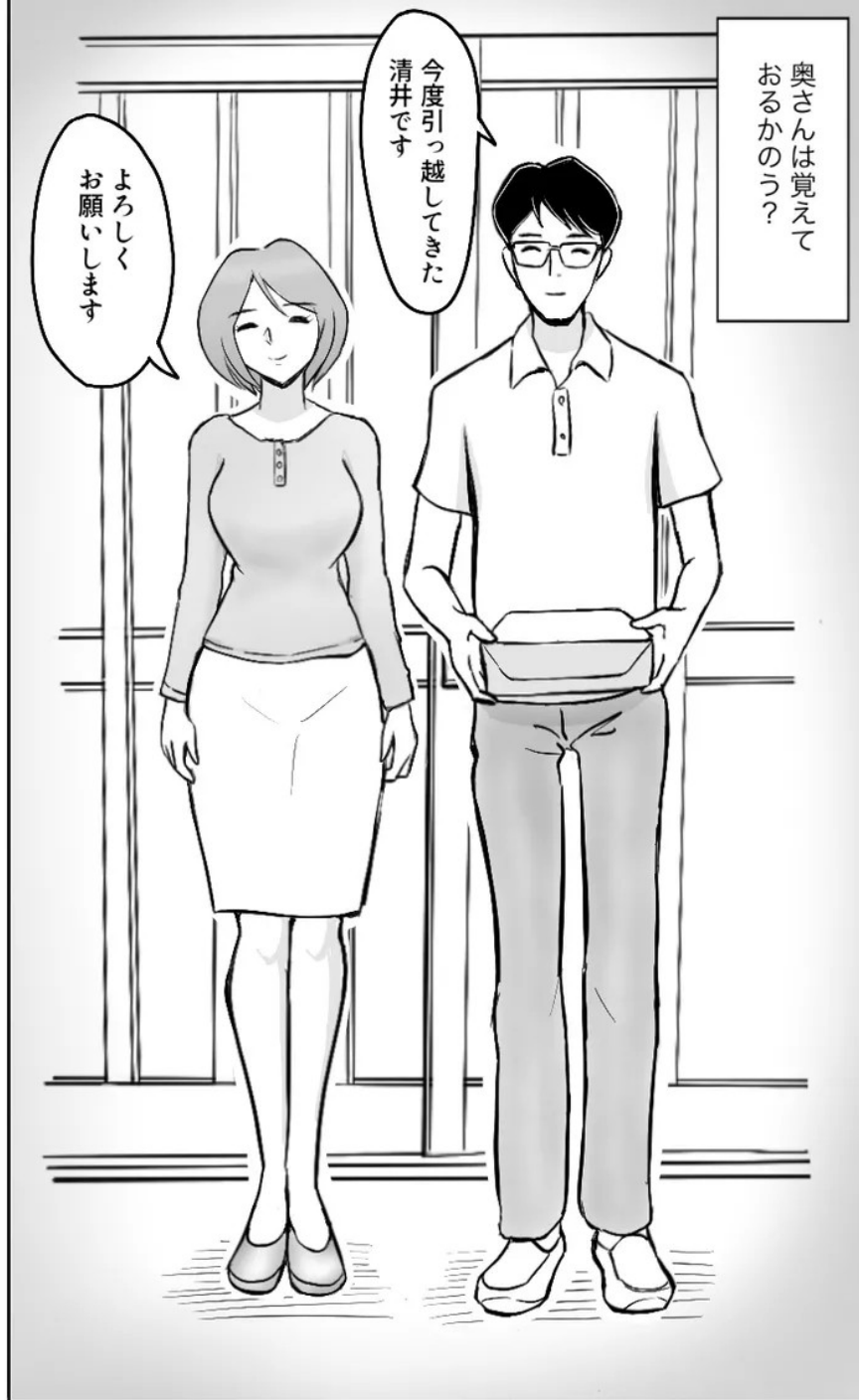
友紀を旅行にでも
連れてってやるか

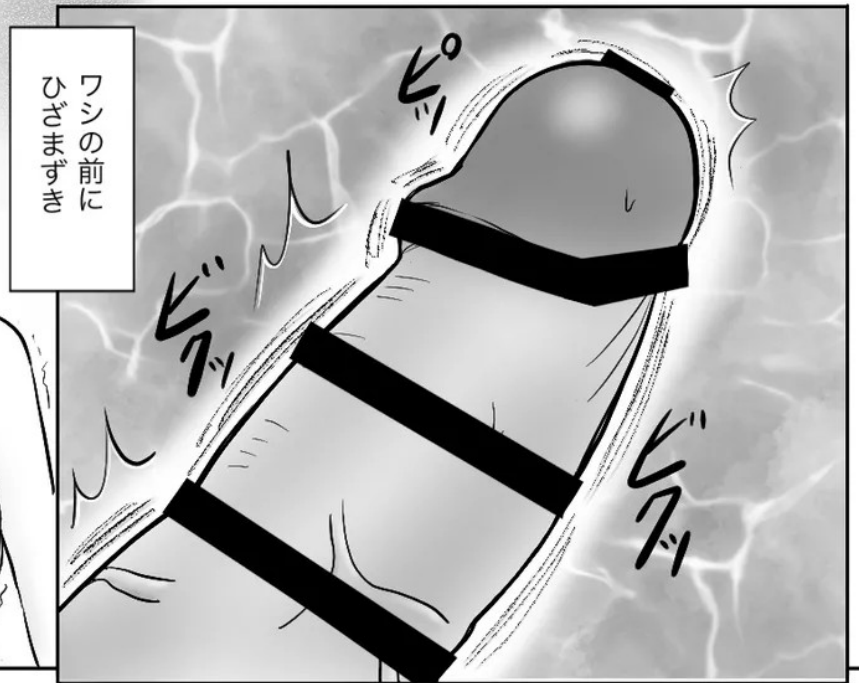
修一も行くだろ？

俺は行かないよ
たまには母さんと
新婚気分を味わって
きなよ

新婚気分か？











この写真結婚して
この家に入居した時に
裏のおじいちゃんに
撮ってもらったんだよ



友紀の写真ばかり
撮りたがってたけど



変態

せっかく奥さんが
変態宣言してくれ
たんじゃ

私の方が変態
ということに
なってるの？

なんで？

ワシは奥さんの
変態欲求を満たす
ために頑張るよ

じゅぽ

じゅぽ

変態

んぐ

んぐ

ッポ

だん

ワシのチ○ポ
欲しいか？

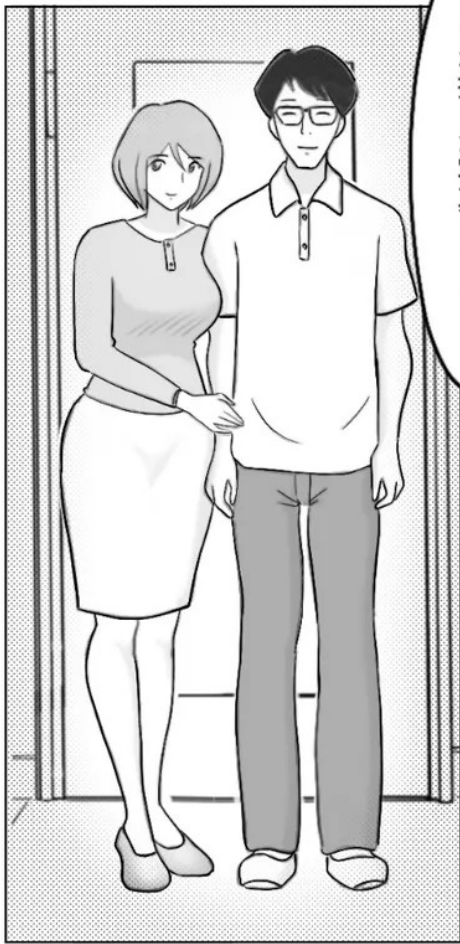
どうじゃ
奥さん

でも頭がハグって
もうどうでもいい

メチャクチャに
して欲しい







おぼえておるかの奥さん
はじめて会った日に
ワシが撮った写真じやよ



やっ



誰も疑ったり
せんよ

どうせ先行き短い
ジジイのデカチ○ポ
割り切って使えばいい

ワシら...



ワシの
デカチ○ポと

奥さんの
熟したマ○コは
相性ピッタリじや



はあ

あれから十数年
清純だった奥さんも
こんなに妖艶な
大人の女になったんじや

こんな清潔感しかない
旦那では今の奥さんを
満足させることは
できない

はあ



変態同士なんだよ

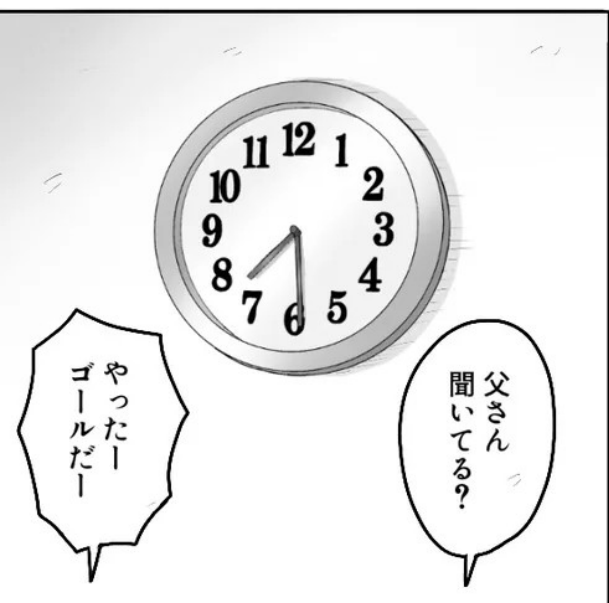
そうかも
しれない

裕二さん

私…

もうダメなの…

とろろとろろ





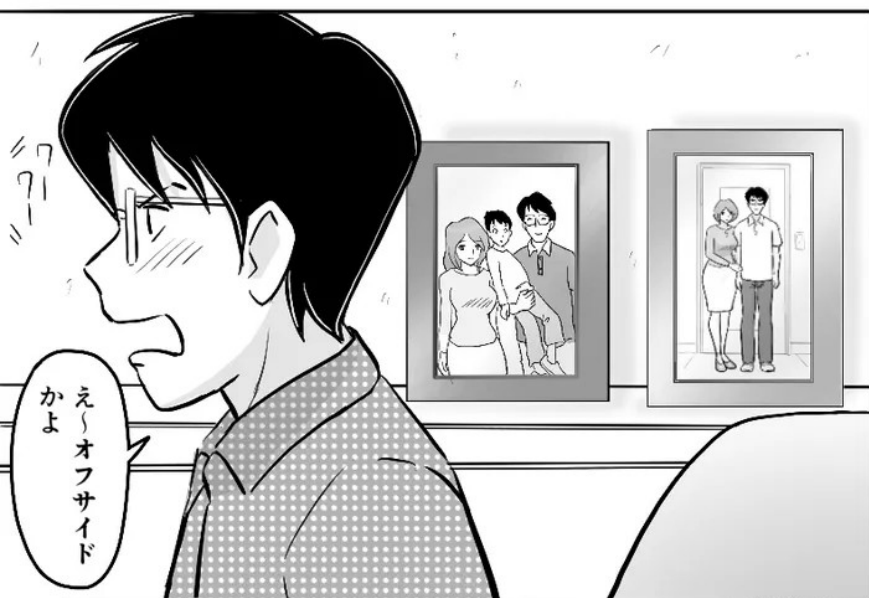


変態宣言



変態イキモイ
イキモイ♡

イキモイ



友紀の写真ばかり
撮りたがってたけど



おじいちゃん写真が
趣味でいろいろ写真
撮ってくれたもんだよ



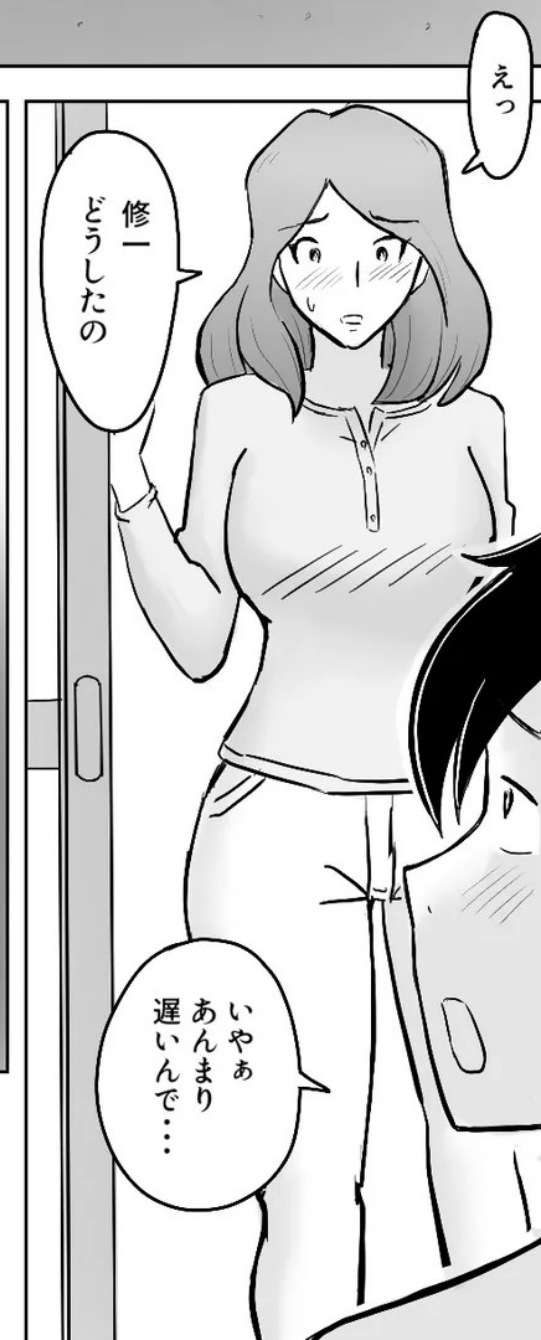
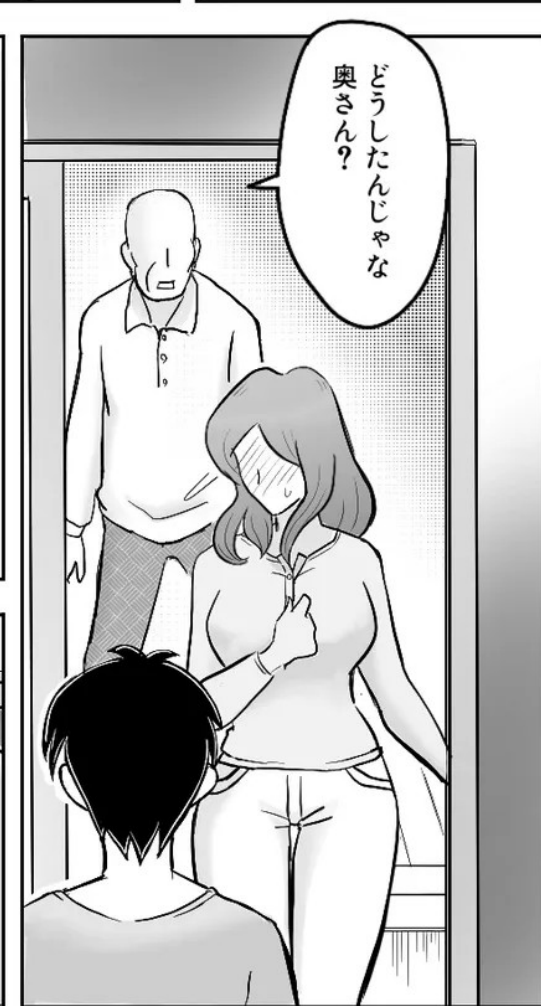
そうか
じゃあ
頼むよ

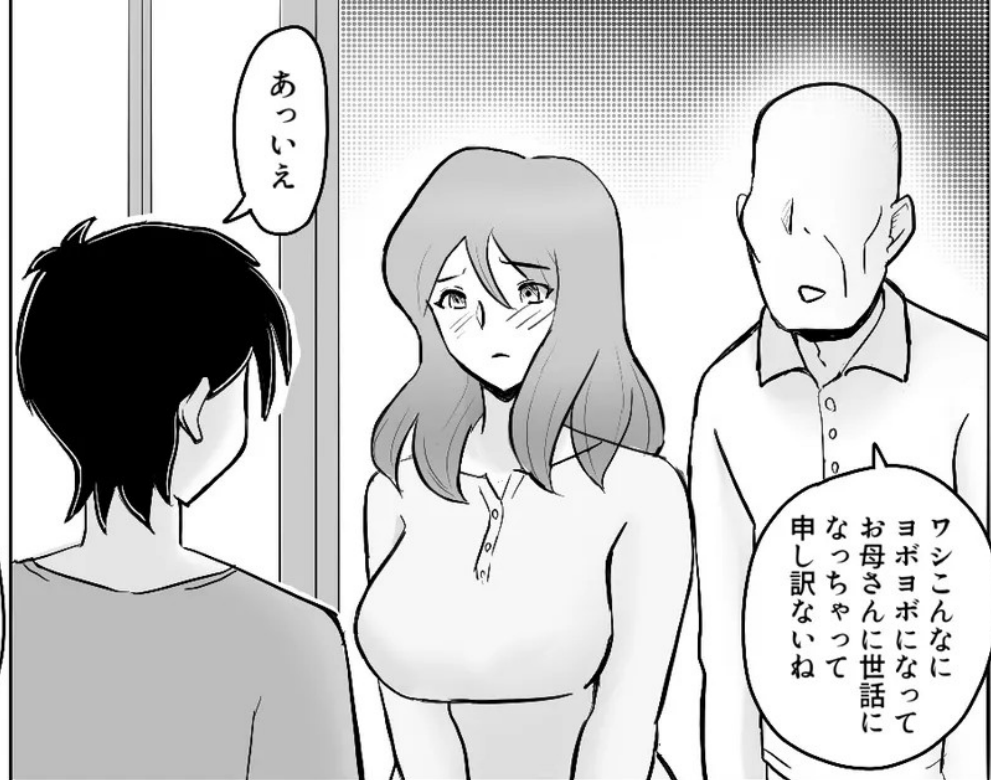
でもちよつと
行ってくるわ

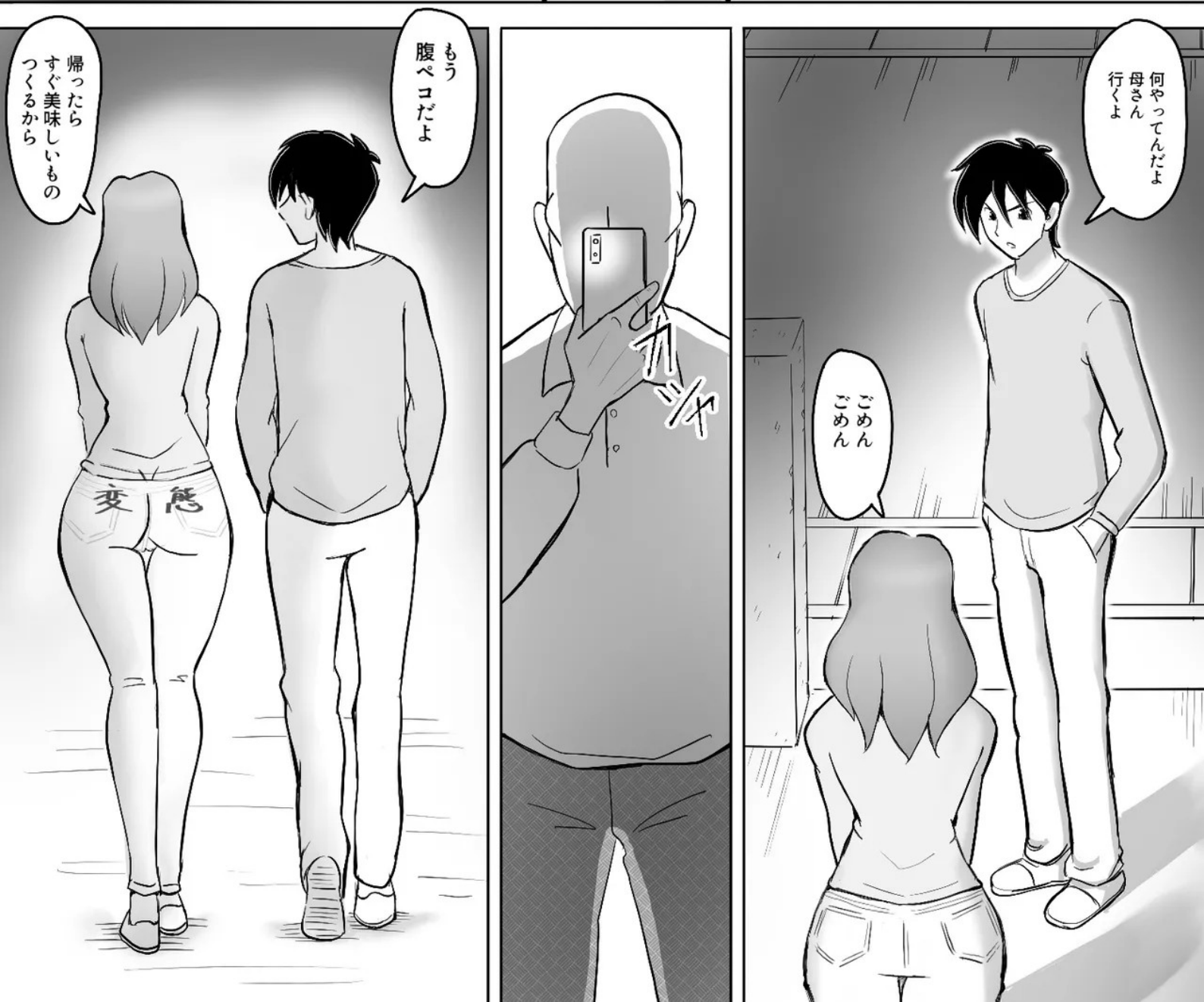
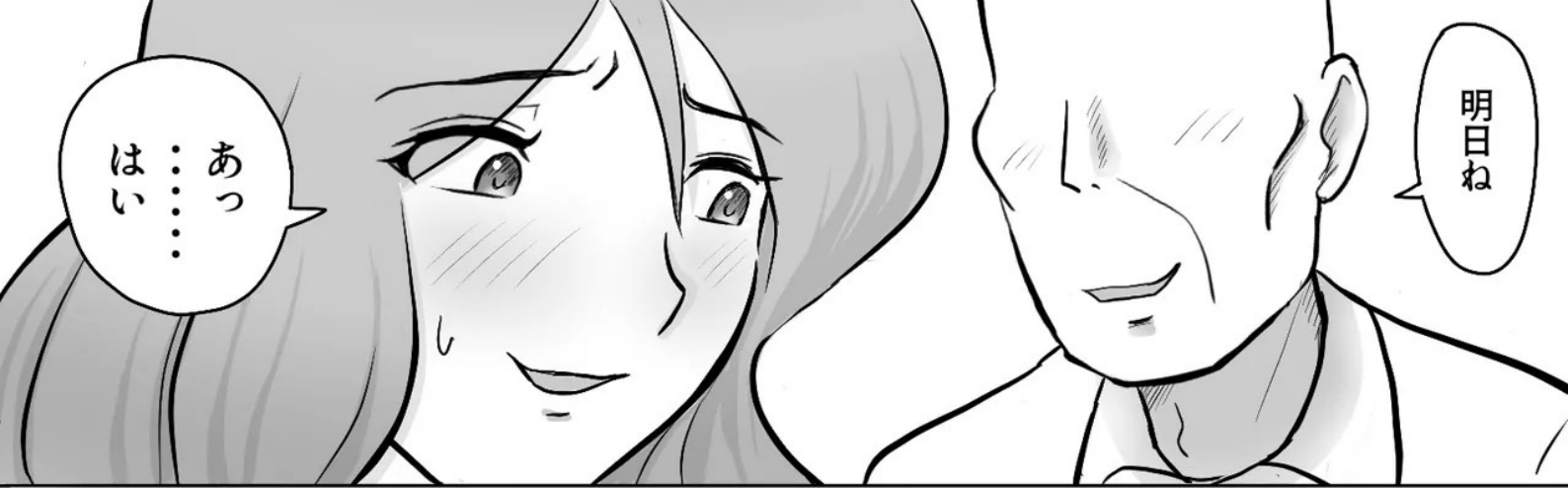


んっ
隣なんだから
わざわざそんな

父さん俺母さん
むかえに行って
くる







半年後

それじゃあ
行ってくるね

行ってらっしゃい

あつ待つて
ネクタイ
曲がってる

おっ
ありがとう

朝から
仲がいいね

清井さんの奥さんの
おかげじゃよお礼
言っといてくれんね

駅まで一緒に
行くか？

あの後おじいちゃんは
少しずつ元気を取り戻し
痴呆もあまり進んで
いないようだった

ああ

おじいちゃんだいぶ
元気になりましたね

クヨクヨもして
られんからね

イキニヤン
イキニヤン

僕ら家族は相変わらず
仲がよく

母さんは今も
家族や他人のために
一生懸命働いている

じゃあ
行ってきます

僕は少し母さんと
おじいちゃんの間を
疑っていたが



どうやら思い過ごし
だったようだ

いってらっしゃい

でも…
あの時の
あの感じは
……



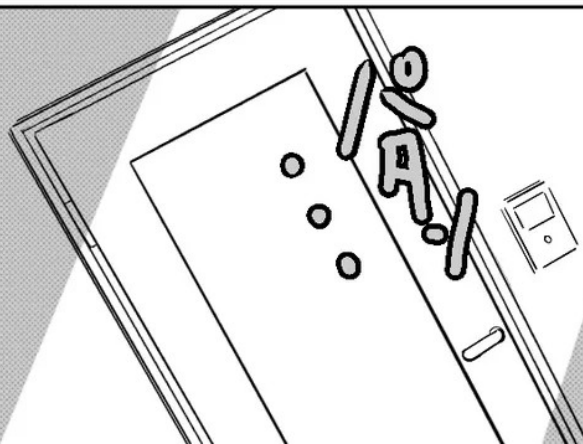
どうした修一
行くぞ

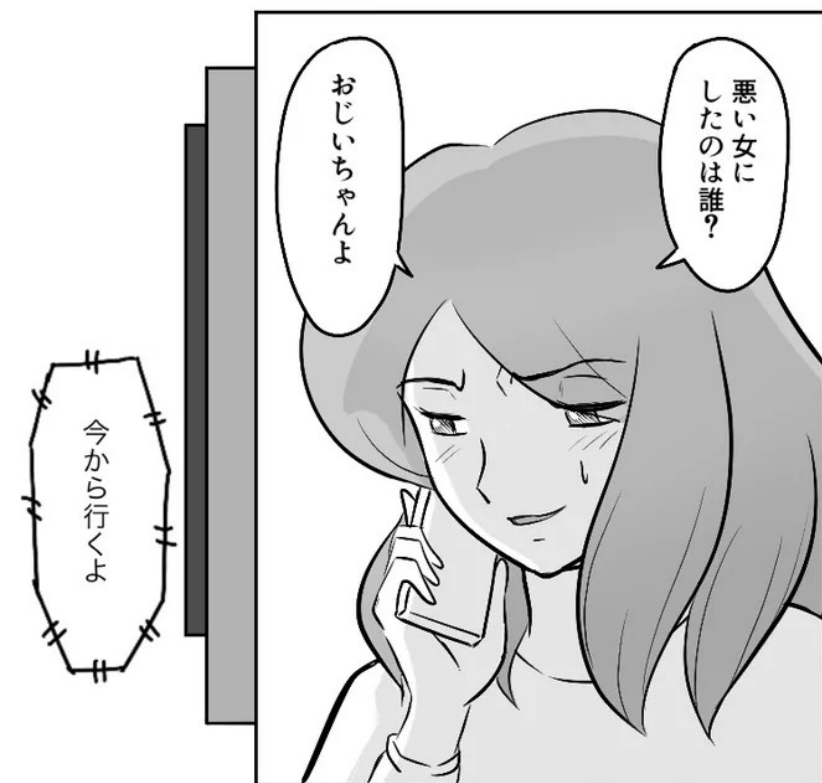
イヤ
まさかね…

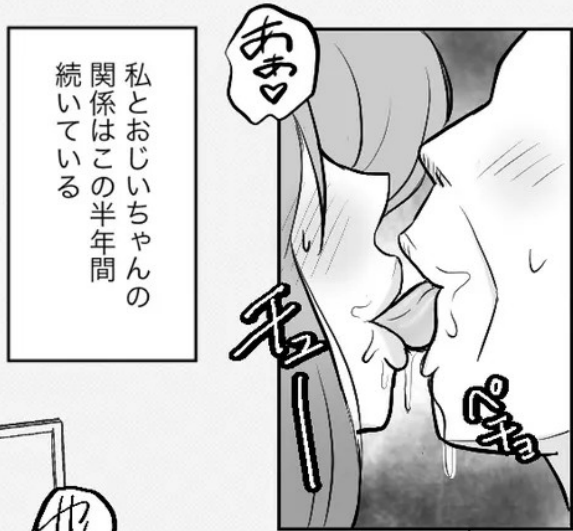


…
あんなおじいちゃんと

…
ありえないよね







私とおじいちゃんの
関係はこの半年間
続いている



変態奥さん



こんなエロ下着着て
待ってるなんてやっぱり
変態じゃな奥さんは



どうかしてる



それじゃあ
悪い女になった
証拠を見せて
もらうかの



あんなにイヤがってた
奥さんも今じゃワシの
ペロに吸いつくんじやな

ホレ旦那や息子の前で
悪い女になった所を
見せるんじや

今では愛する家族の
住む家でまで

家族の写真の前で
よくおいしそうに
チ○ポをしゃぶれる
もんじやな

おじいちゃんと
こんなはしたない
マネをしている

おじいちゃんが
こんな女に
したんでしょう

ああーすごい

玉もしっかり
しゃぶるんじやぞ
旦那の玉しゃぶった
ことあるのか

そう、私はもう
おじいちゃんと
一緒に快樂を…

ある訳
ないじゃない

おじいちゃんに
仕込まれたん
だから

それ！
どうじや

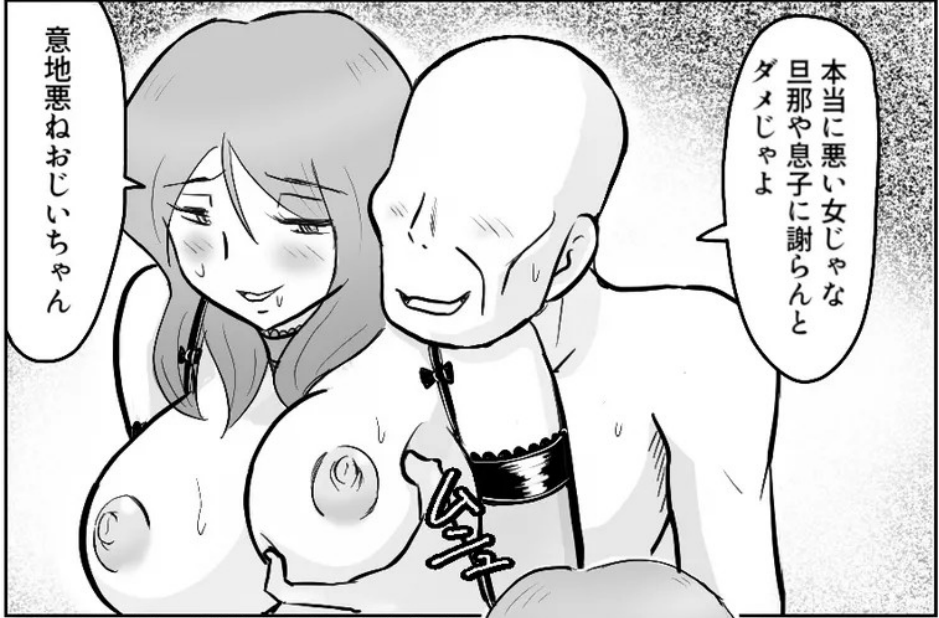
むさぼるような女に
なっている

ああ感じる
お口がおマ○コに
なったみたい



ワシは旦那より奥さんの本性を知っておるんじや

それが興奮するんじやろ



意地悪ねおじいちゃん

本当に悪い女じゃな旦那や息子に謝らんとダメじゃよ



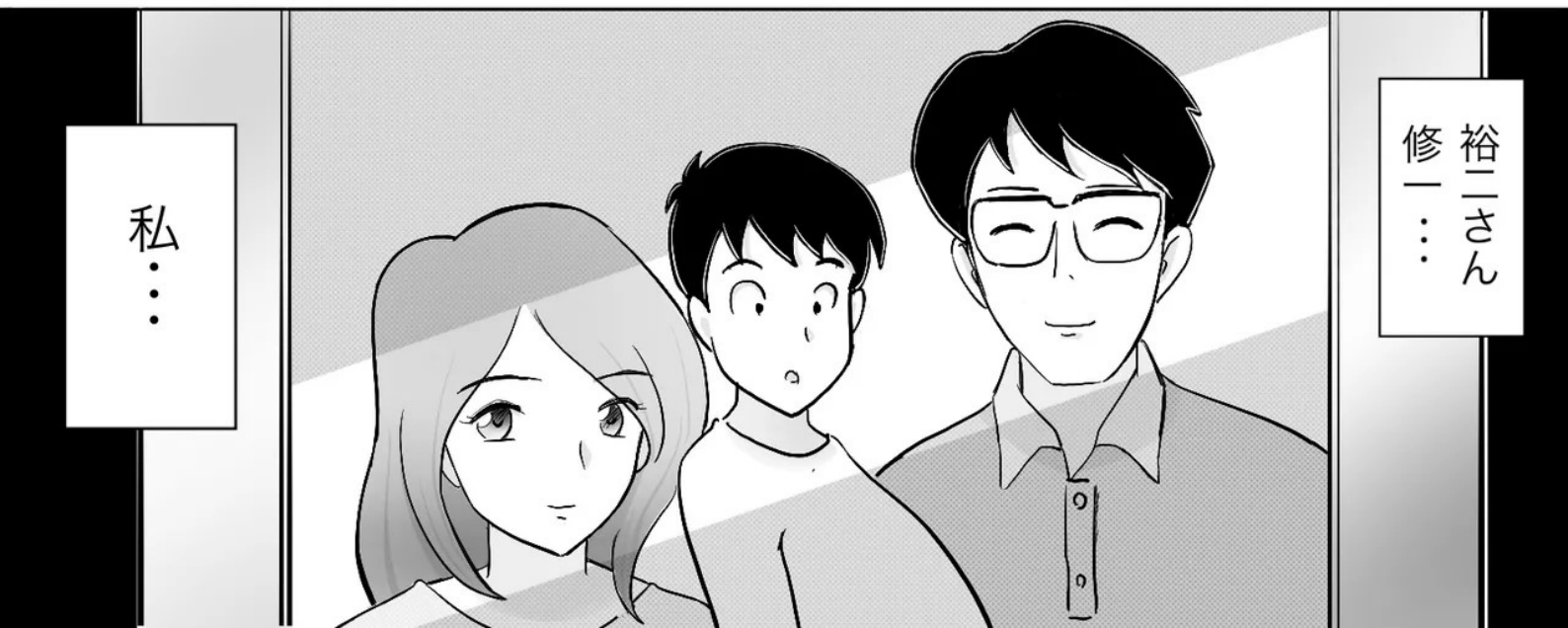
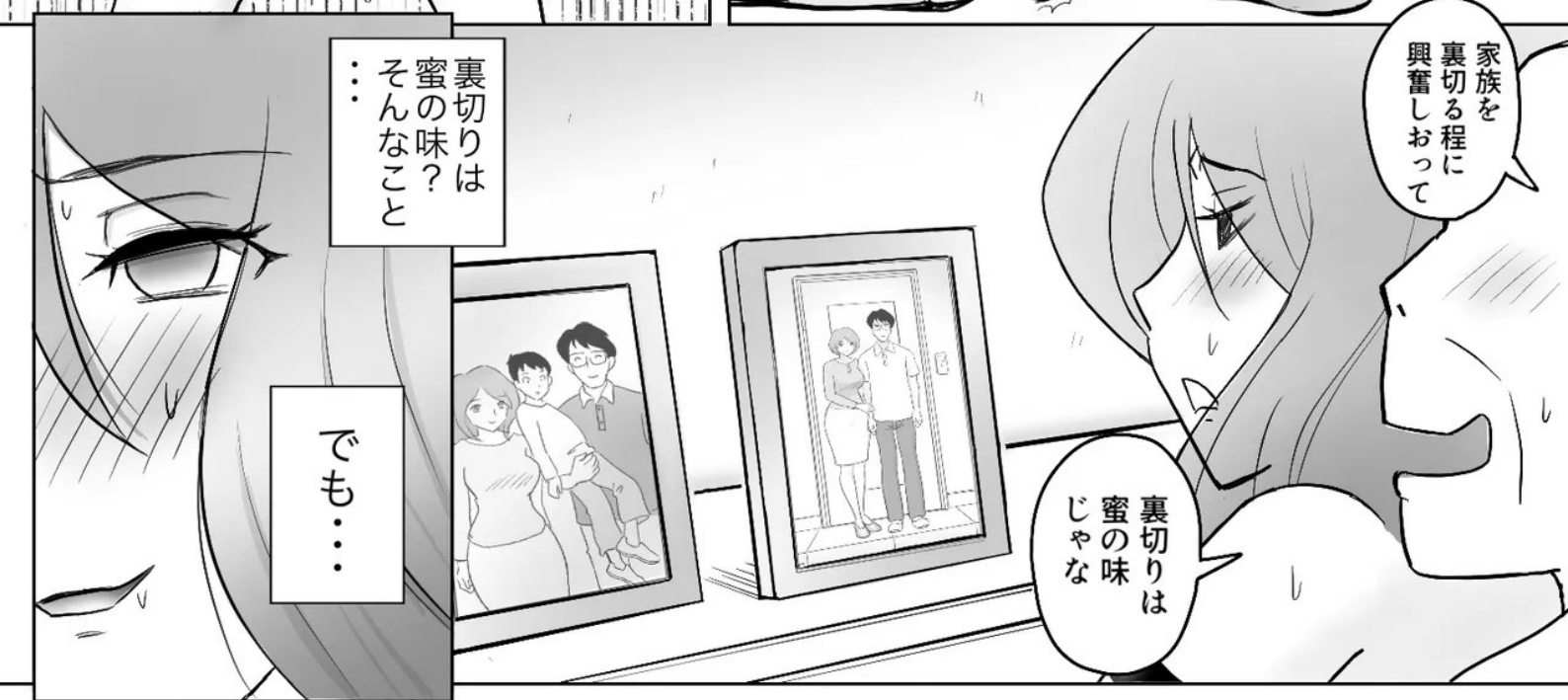
ワシが旦那や息子にかわってお仕置きしてやる

すっかり変態プレイ楽しみおつて旦那や息子に悪いと思わないのか

ああーいいーおじいちゃんもって叩いてー

ごめんなさい裕二さん修一スケベな女でごめんなさい

そのいやらしい尻を突き出すんじや



この半年間
あなた達に隠れて
昔の自分なら
目を背けるような事を
をおじいちゃんと
していたの



最初は嫌だった
嫌だったはずなのに

欲しいじゃろ
自分でお尻の穴
はぐしておくんじょ

あっあっ
...



あっあー

今ではお尻の穴も
おマ○コも...



来て！
精児さん

だんだん自分自身も
知らなかった自分が

友紀の大好きな
穴に入れるよ

おじいちゃんを求めて
しまっていた







あの雑誌の



女性のように

さあ仕上げて
変態投稿マニア達が
泣いてよろこぶ
変態写真を撮ろうな

どうじゃ奥さん
興奮するじやろ

あんっそんな
ダメダメ

おじいちゃん絶対
視線は入れてね

わかつとるよ
奥さんがド変態女
なのはワシと奥さん
だけの秘密じゃ

ああ、友紀の…
友紀のいやらしい
姿…



3月号
いっぱい
見て

秘密投稿クラ

清楚妻から美熟女妻にそして淫妻へ



ベテラン投稿者たそがれ精児
近所に住む憧れの美人奥様を
念願の肉棒調教

大特集

成人向 R18

近隣人妻 Y子さん

投稿者 たそがれ精児

「ほら窓の向こうの奥さんの家に旦那と息子が見えるよ」
「まさか自分の妻や母親が隣のボケたじいさんのチ○ポをしゃぶっているとは思ってないだろうね」
「ああやめて言わないでおいちゃん」
「すっかり悪い女になってしまいおって」「おいちゃんのせいよ、おいちゃんのせいで…」
今から十数年前裏の新築物件に新婚夫婦で引っ越してきた奥さんです。引っ越しの挨拶に来た時私はその美しさと清楚さに目を奪われました。そして彼女は歳を重ねるごとに清楚さに妖艶さを兼ねそなえた熟女へとなっていったのです。十数年後美人奥さんはとあることをきっかけに変態投稿写真マニアである私と関係をもってしまったのです。私は長年つちかっていたマニアの変態プレイで旦那とのいとなみではありえない快楽を奥さんに味わわせました。そして今彼女は私の股間にしゃぶりつきメスとして悦びを感じはじめています。

隣家の旦那や息子を
気にしながらの
変態行為にY子の
背徳淫欲は
増していきます

入居時私が記念に
写真撮影

私が単なる写真愛好家ではなく
変態投稿写真マニアとも知らずに
初々しい姿を見せる新婚夫婦

私のデカチ○ポをアナルで受け入れ目がとぶほどイキまくるY子。十数年後まさかこんなことになるとは思っていませんでした。

「さあ奥さんとうっと脱ぐんじゃよ」旦那や息子がいない昼間私とY子は彼女の愛する家族の家で背徳行為におよびます。「自分の家なんかでできる訳ないじゃない」それがY子が最初私に放った言葉でした。しかし今では愛する家族を裏切る行為に途方もない背徳欲情を覚えてしまっているのです。彼女はおずおずと下着を脱ぎ私の前にひざまずくとデカ○ンに舌を這わせはじめます。

家族団らんの場所に変態じじいに身をさらすY子



ああ〜おじいちゃんのチ○ポなんてすごいのに

「どうじゃデカ○ンの味は？」「そんなこと聞かないで」「言葉にすればもっと気持ちよくなるよ。どうなんじゃ？」「お、おいしい、おじいちゃんのチ○ポとってもおいしいわ」自分の言葉に興奮したY子は一心不乱に私のデカ○ンをしゃぶります。そして私の精子を浴びながら恍惚の表情でイキ果ててしまいました。

家族よりもチ○ポ、Y子の顔がそれを物語っているのです

私の精子を浴びながらイキ果てたY子に「下の口にも欲しいんじゃろ」とデカ○ンをY子のおマ○コにすりつけたずねます。「意地悪しないでおじいちゃん！は、はやくお願い」「わかった、わかったよもうすっかり淫乱女じゃな」デカ○ンをおマ○コに突き入れながら侮蔑の言葉を浴びせても「ああ〜すごいおじいちゃんすごいオ〜」と悦楽の声をあげてしまいます。ここが愛する家族の団らんの場所であることも忘れてしまっているのです。



この日は朝からさんざん私の肉棒でおマ○コをかき回され目もうつろになったY子を外に連れ出しはじめての露出プレイを経験させます。「無理、そんな外でなんか無理よ」やっと我に帰ったY子は露出プレイを拒絶しますが「今日も朝から奥さんがイキっぱなしでこんな時間になったんじゃよ、早く帰らないとまた息子に疑われるよ」あきらめたY子は周囲を気にしながら恐る恐るコートのボタンをはずしはじめます。しばらくするとY子の肌は赤らみはじめ顔はみるみる恥辱で高揚したメスの顔に変わっていくのです。「もうおマ○コびっしょりじゃないかあんなに嫌がっていたのに体は正直じゃな」「そんな、なんで、どうして」まじめ一筋で生きてきたY子は自分の中の淫欲さに身を震わしているのです。

さっきまで拒絶していたのに今はもうメスの顔だな奥さん



Y子の露出アクメの乱れ方は尋常ではありません

しばらくの露出プレイの後気持ちが高まったY子に「さあこれから心配する家族のいる家に帰るかワシの家に戻りまたおマ○コをかき回されたいかどっちにするんじゃ」「ああ、そんな、こんなじゃ、家に帰れないわ。お、おじいちゃんの家……」「はっきり言ってごらん」「おじいちゃんの家に来て帰って」「ワシの家で何をされたいんじゃ！言うんじゃよ」「おじいちゃんの家で私を、私をめちゃくちゃにしてください」家に連れて帰ってからのY子がメスそのものになっていたのは言うまでもありません。

「どうだったね？家族にはバレんかったかね？」
Y子のお尻の穴にアナルビーズを仕込んで昨日の
夜から朝まで過ごさせました。「もうこんなこと
させるのはやめて家族の前でこんなこと地獄だっ
たわ」「だったら自分で抜けばよかったんじゃよ。
奥さんのことだそんなことを言いながらケツ穴快
楽を楽しんでいたんだろう」「そんなこと…」
「どれ、脱いで見せてみるんじゃ」



「ホレ見ろやっぱりおマ○コずぶ濡れじゃないか。昨日
からずっと濡れっぱなしだったんじゃろ」「いや！恥ず
かしい」「家族や世間は騙せてもワシみたいな変態は変
態女のことはよくわかるんじゃ。さあビーズ引き抜い
て見せてみい」「ああ～くやしい」Y子は恥辱と悦楽の
表情でアナルビーズを引き抜いていきました。

Y子に下品に大股開きさせてお尻の穴を
愛撫しながら「どうじゃ本当は興奮して
いたんじゃろう？」「ち、ちがうわ」
そのこたえと同時に私は指をアナルの奥
深く突きさします。「ヒィ～ああ～ダッ
ダメ～」そしてその指を2本、3本と増や
していきY子のお尻の穴をかき回し続け
ます。すると段々と素直になってきた
Y子は「ああ～認め、認めるわ本当は
自分でも嫌になるくらい興奮していたの。
早くおじいちゃんの家に行ってお尻を責
めて欲しかったの～」と本心を打ち明け
おマ○コから大量の潮を吹き出したので
す。



Y子との出会いから十数年、Y子は夫や息子のためそして私などの他人のためにまで自分を犠牲ににしておいてくれたのです。私はそんなことではいけない「奥さん自分のために生きるんじゃ！」と心の中で思っていました。そして私は決心したのです。彼女に女としてのよろこびをプレゼントするのだと。それこそが彼女が自分自身のために生きることなんだと思ったのです。そして今Y子に女としての喜び、いやメスとしての悦びを与えることができ一人の女性を救えたことに感無量の思いであります。しかし変態愛で結ばれた二人とはいえ彼女には愛する家族がいるのです。Y子にはその愛する家族と幸せになって欲しいと思っています。私は涙をのんで日陰の身になり彼女を支えることを決心しました。「Y子よ、いつでも女としてメスとして家族には見せられない悦びを得たい時は私のもとにくるんじゃよ」と言ってあげたいのです。



Y子と旦那を撮影したこの場所で今Y子の隣には私がいる。Y子に出会って十数年後やっと二人は結ばれたのです。



これからも私は老齢の身にムチを打ち彼女を性の桃源郷にみちびいて女に生まれたことを後悔するほどの肉欲快楽を与えてあげたいとおっておる次第です。それではサークル会員の皆様も風邪などひかぬよう体をご自愛下さいませ。

最後に一句

変態を

つらぬく先に

愛一つ

詠み人

たそがれ精児



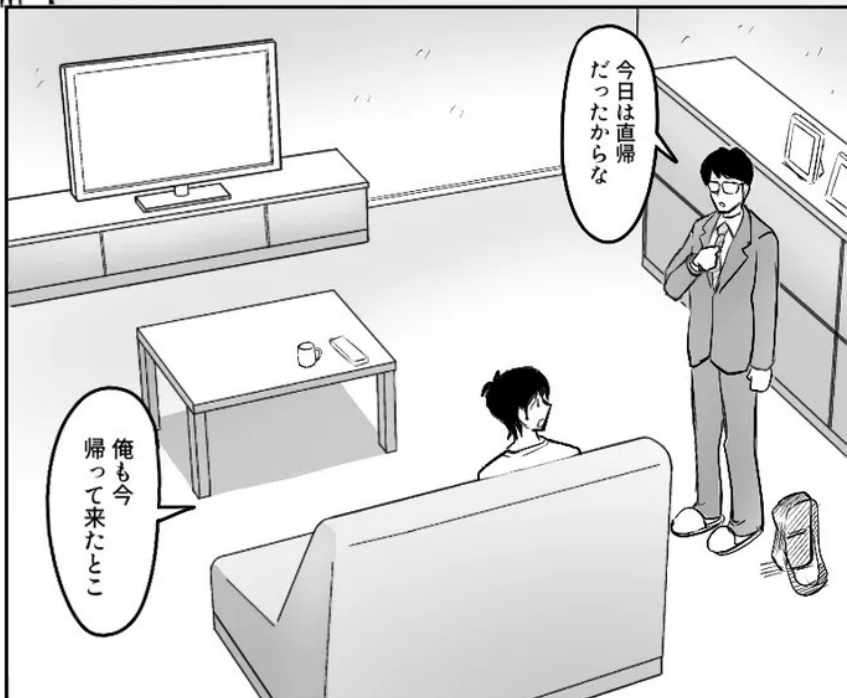
ただいま

おかえり
父さん
早かったね



あれ
友紀は？

まだ帰って
来てないよ

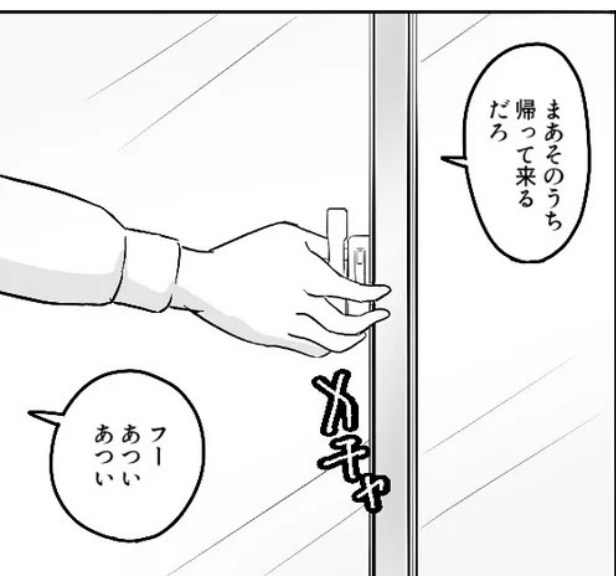


今日は直帰
だったからな

俺も今
帰って来たところ



おじいちゃん元気に
なったからもう行っ
てないって言うってたけど



まあそのうち
帰って来る
だら

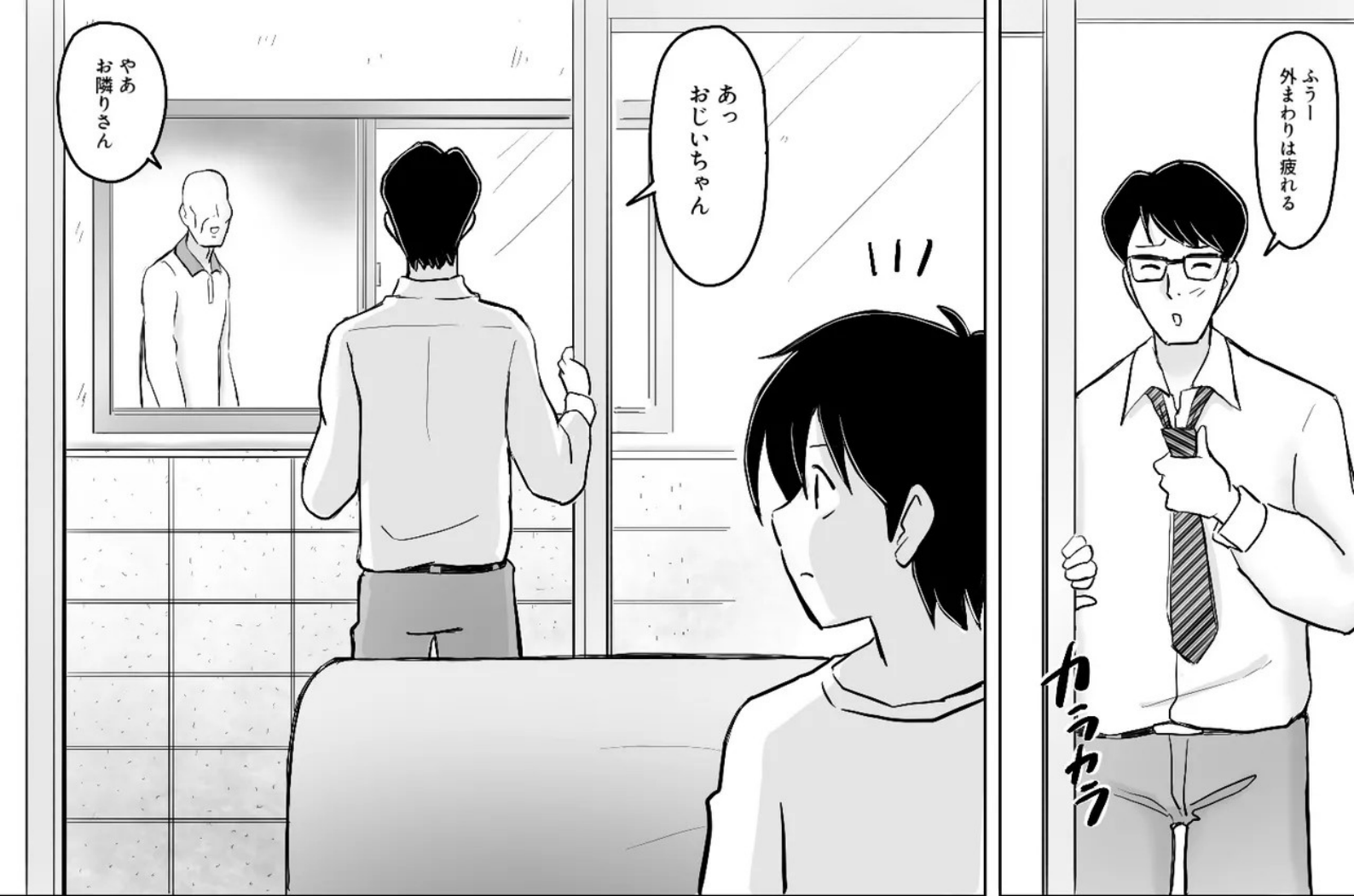
フー
あつい



もうおじいちゃん家
行ってないんだろ？



なんだせっかく
早く帰って来た
のに



精児と友紀 交際半年記念
愛の軌跡写真展

もしやどこかで
浮気なんて...

旦那さんもちろんと
奥さんかまって
あげなきゃいかんよ

誰かに寝取られたら
大変じゃよ

ハハ、友紀なら
大丈夫ですよ

信頼
していますから

早く♡

おマ○○♡

あぁ♡

おじいちゃん♡

はぁ♡

フルン

ズン
ジツ

まだぁ♡



「おじいちゃんうちのY子そちらにお伺いしてませんか？」窓越しにY子の旦那に話かけられます。「Y子ならワシの隣でアナルにパイプを突っ込まれて喘いでおるよ」とも言えず「いや今日はうちに来てないよ」とこたえます。ヘッドホンをしたY子は私と旦那が話をしているとも知らずにケツ穴快樂の淫夢に漂います。「そうですかどうもありがとうございますおじいちゃん」旦那は旦那で寝取り男に感謝している始末です。この後のこの動画を見せながらのプレイでのY子の興奮はすさまじく「ひどい、ひどいわ、おじいちゃん」と私を責めますが今までよりもさらに背徳欲情をむさぼり始め「たまらない、たまらないの〜スゴイ〜いいの〜」と半狂乱で何度も私のデカ○チンでイキはてたのです。



僕の自慢の母さんが

ボケたふりした

近所のおじいちゃんに

寝取られる

投稿者

矢場井精児

END

あとがき

買っていただきありがとうございます。
二作目になります。なかなか絵が上手く
なりません。これからも頑張りますので
よろしくお願いします。

僕の自慢の母さんが ボケたふりした 近所のおじいちゃんに 寝取られる

投稿者 矢場井精児

96ページおよび107ページにてみんちりえ様の
背景素材を使用させて頂きました。ありがとう
ございました。

みんちりえ(<https://min-chi.material.jp/>)

発行者 なんともしん

3月号
いっぱい
見て

秘密投稿クラ

清楚妻から美熟女妻にそして淫妻へ



ベテラン投稿者たそがれ精児
近所に住む憧れの美人奥様を
念願の肉棒調教

大特集

成人向 **R18**

近隣人妻 Y子さん

投稿者 たそがれ精児

「ほら窓の向こうの奥さんの家に旦那と息子が見えるよ」
「まさか自分の妻や母親が隣のボケたじいさんのチ○ポをしゃぶっているとは思ってないだろうね」
「ああやめて言わないでおじいちゃん」「すっかり悪い女になってしまいおって」「おじいちゃんのせいよ、おじいちゃんのせいで…」
今から十数年前裏の新築物件に新婚夫婦で引っ越してきた奥さんです。引っ越しの挨拶に来た時私はその美しさと清楚さに目を奪われました。そして彼女は歳を重ねるごとに清楚さに妖艶さを兼ねそなえた熟女へとなっていったのです。十数年後美人奥さんはとあることをきっかけに変態投稿写真マニアである私と関係をもってしまったのです。私は長年つちかっていたマニアの変態プレイで旦那とのいとなみではありえない快楽を奥さんに味わわせました。そして今彼女は私の股間にしゃぶりつきメスとして悦びを感じはじめているのです。

隣家の旦那や息子を
気にしながらの
変態行為にY子の
背徳淫欲は
増していきます

入居時私が記念に
写真撮影

私が単なる写真愛好家ではなく
変態投稿写真マニアとも知らずに
初々しい姿を見せる新婚夫婦

私のデカチ○ポをアナルで受け入れ目がとぶほどイキまくるY子。十数年後まさかこんなことになるうとは思っていませんでした。

「さあ奥さんとうっと脱ぐんじゃよ」旦那や息子がない昼間私とY子は彼女の愛する家族の家で背徳行為におよびます。「自分の家なんかでできる訳ないじゃない」それがY子が最初私に放った言葉でした。しかし今では愛する家族を裏切る行為に途方もない背徳欲情を覚えてしまっているのです。彼女はおずおずと下着を脱ぎ私の前にひざまずくとデカ○ンに舌を這わせはじめます。

家族団らんの場所に変態じじいに身をさらすY子



ああ〜おじいちゃんのチ○ポなんてすごいのに

「どうじゃデカ○ンの味は?」「そんなこと聞かないで」「言葉にすればもっと気持ちよくなるよ。どうなんじゃ?」「お、おいしい、おじいちゃんのチ○ポとってもおいしいわ」自分の言葉に興奮したY子は一心不乱に私のデカ○ンをしゃぶります。そして私の精子を浴びながら恍惚の表情でイキ果ててしまいました。

家族よりもチ○ポ、Y子の顔がそれを物語っているのです

私の精子を浴びながらイキ果てたY子に「下の口にも欲しいんじゃろ」とデカ○ンをY子のおマ○コにすりつけたずねます。「意地悪しないでおじいちゃん!は、はやくお願い」「わかった、わかったよもうすっかり淫乱女じゃな」デカ○ンをおマ○コに突き入れながら侮蔑の言葉を浴びせても「ああ〜すごいおじいちゃんすごいオ〜」と悦楽の声をあげてしまいます。ここが愛する家族の団らんの場所であることも忘れてしまっているのです。



この日は朝からさんざん私の肉棒でおマ○コをかき回され目もうつろになったY子を外に連れ出しはじめての露出プレイを経験させます。「無理、そんな外でなんか無理よ」やっと我に帰ったY子は露出プレイを拒絶しますが「今日も朝から奥さんがイキっぱなしでこんな時間になったんじゃよ、早く帰らないとまた息子に疑われるよ」あきらめたY子は周囲を気にしながら恐る恐るコートのボタンをはずしはじめます。しばらくするとY子の肌は赤らみはじめ顔はみるみる恥辱で高揚したメスの顔に変わっていくのです。「もうおマ○コびっしょりじゃないかあんなに嫌がっていたのに体は正直じゃな」「そんな、なんで、どうして」まじめ一筋で生きてきたY子は自分の中の淫欲さに身を震わしているのです。

さっきまで拒絶していたのに今はもうメスの顔だな奥さん



Y子の露出アクメの乱れ方は尋常ではありません

しばらくの露出プレイの後気持ちが高まったY子に「さあこれから心配する家族のいる家に帰るかワシの家に戻りまたおマ○コをかき回されたいかどちらにするんじゃ」「ああ、そんな、こんなじゃ、家に帰れないわ。お、おじいちゃんの家……」「はっきり言ってごらん」「おじいちゃんの家に来て帰って」「ワシの家で何をされたいんじゃ！言うんじゃよ」「おじいちゃんの家で私を、私をめちゃくちゃにしてください」家に連れて帰ってからのY子がメスそのものになっていたのは言うまでもありません。

「どうだったね？家族にはバレんかったかね？」
Y子のお尻の穴にアナルビーズを仕込んで昨日の
夜から朝まで過ごさせました。「もうこんなこと
させるのはやめて家族の前でこんなこと地獄だっ
たわ」「だったら自分で抜けばよかったんじゃよ。
奥さんのことだそんなことを言いながらケツ穴快
楽を楽しんでいたんだろう」「そんなこと…」
「どれ、脱いで見せてみるんじゃ」



「ホレ見ろやっぱりおマ○コずぶ濡れじゃないか。昨日
からずっと濡れっぱなしだったんじゃろ」「いや！恥ず
かしい」「家族や世間は騙せてもワシみたいな変態は変
態女のことはよくわかるんじゃ。さあビーズ引き抜い
て見せてみい」「ああ～くやしい」Y子は恥辱と悦楽の
表情でアナルビーズを引き抜いていきました。

Y子に下品に大股開きさせてお尻の穴を
愛撫しながら「どうじゃ本当は興奮して
いたんじゃろう？」「ち、ちがうわ」
そのこたえと同時に私は指をアナルの奥
深く突きさします。「ヒィ～ああ～ダッ
ダメ～」そしてその指を2本、3本と増や
していきY子のお尻の穴をかき回し続け
ます。すると段々と素直になってきた
Y子は「ああ～認め、認めるわ本当は
自分でも嫌になるくらい興奮していたの。
早くおじいちゃんの家に行ってお尻を責
めて欲しかったの～」と本心を打ち明け
おマ○コから大量の潮を吹き出したので
す。



Y子との出会いから十数年、Y子は夫や息子のためそして私などの他人のためにまで自分を犠牲ににしておいてくれたのです。私はそんなことではいけない「奥さん自分のために生きるんじゃ！」と心の中で思っていました。そして私は決心したのです。彼女に女としてのよろこびをプレゼントするのだと。それこそが彼女が自分自身のために生きることなんだと思ったのです。そして今Y子に女としての喜び、いやメスとしての悦びを与えることができ一人の女性を救えたことに感無量の思いであります。しかし変態愛で結ばれた二人とはいえ彼女には愛する家族がいるのです。Y子にはその愛する家族と幸せになって欲しいと思っています。私は涙をのんで日陰の身になり彼女を支えることを決心しました。「Y子よ、いつでも女としてメスとして家族には見せられない悦びを得たい時は私のもとにくるんじゃよ」と言ってあげたいのです。



Y子と旦那を撮影したこの場所で今Y子の隣には私がいる。Y子に出会って十数年後やっと二人は結ばれたのです。



これからも私は老齡の身にムチを打ち彼女を性の桃源郷にみちびいて女に生まれたことを後悔するほどの肉欲快楽を与えてあげたいとおっておる次第です。それではサークル会員の皆様も風邪などひかぬよう体をご自愛下さいませ。

最後に一句

変態を

つらぬく先に

愛一つ

詠み人

たそがれ精児